

ロードショー・特別上映

12/19→25 あなたがまだ知らない、韓国女性監督のまなざし

韓国女性監督特集

今日、日本における韓国映画の公開は増えているが、一般公開される商業映画以外は、映画ファンに観てもらおうチャンスは少ないのが現状だ。とりわけ、韓国で盛んに作られているドキュメンタリー、劇映画でも社会的なテーマ性を打ち出した作品などは、ヒットしていくこともあり、特別な上映会、映画祭などで上映される機会があるだけだ。こうした作品には、女性スタッフが中心になって製作・監督したものが多い。今回、それら作品から上映可能なものを集め『韓国女性監督特集』を開催!! 結婚して働き続けている30代の女性たちの体験を4話のオムニバス形式でコミカルに描く『女となることはライオンと暮らすことなのか』、『セクシュアルハラスメントは本当に嫌だ』という感情を勇気を持って語ることを呼びかけた『和気あいあい?』など全9作品を一挙上映!! 韓国映画の質の高さと未知なる可能性を秘めた作品群!!



●今後のラインナップ●
●1/30(土)~ロードショー
『ピリベンコさんの手づくり潜水艦』
2006年/ドック監督:ヤン・ヒンツィック・ドーフス、レネー・ハルダ
ウクライナの小さな村に住むビリベンコさんは62歳の現生生活者。彼は自作の潜水艦を作って黒海に潜ることを30年も前から夢見ていた。貯めた金年を切り崩し、古い部品を集めています潜水艦作りにふけるビリベンコさん。そんな風変わりな趣味に、何かと振り回されっぱなしの妻や村人たち。それでも、純粋に潜水艦作りを楽しむビリベンコさんはどこか憎めない…。果たして、ビリベンコさんは無事に黒海に潜ることができたのか? 時代に逆行するようなトボケ感とユニークさが観客に愛され、山形国際ドキュメンタリー映画祭では市民賞を受賞した感動ほのぼのドキュメント。

●2/6(土)~ロードショー
アジア映画の巨匠たち

2010年3月に開催される、「大阪アジア映画祭2010」に先駆けて、タイ、インド、韓国、フィリピン、インドネシアなど、アジア映画の名作を一挙上映!! タイの若手映画人がこぞって敬意を表するラット・ペスター監督デビュー作『地獄のホテル』(1957年)、ヒンディー映画の巨匠グル・ダット監督・主演の半自伝的メロドラマにして最後の監督作『紙の花』(1959年)、キム・ギヨンワールドの原点にして頂点の傑作『下女』(1960年)、フィリピンの名匠ブロッカの名を世に知らしめた傑作『マニラ・光る爪』(1975年)、タイ映画の異才アピチャボン・ウイーラセタクンの『トロピカル・マラデ』(2004年)など8作品。乞うご期待!!

●2月ロードショー
特集・寺山修司と森崎偏陸

寺山修司のアヴァンギャルド映画代表作『ローラ』。客席から立ち上がった男が実際にスクリーンに飛び込む。その男がスクリーンに出入り出来なくなったら、映画は死んで…。この映画でただ一人、35年にわたってスクリーンとの往還を繰り返す男・森崎偏陸。淡路島から家出して寺山修司のもとに身を寄せ、寺山の死後は寺山家に入籍して戸籍上、寺山の弟になった森崎偏陸。彼の活動に迫った『へんりく寺山修司の弟』完成を記念して、本作と『ローラ』など寺山修司のアヴァンギャルド映画一挙上映!!

●来春ロードショー
『こつなぎ 山を巡る百年物語』

1960~2009年/日本/監督:中村一夫/撮影:前島典彦/語り:すまけい
亀井文夫監督のカメラマン故・菊地周氏ら、3人のジャーナリストが約50年前、山の入会権訴訟を取り、その膨大な記録を通して、埋もれさせてはならない歴史、日本人の暮らしのあり方を私たちに問いかける渾身のドキュメンタリー。不況の時代だからもう一度見つめたい、私たちの暮らし、そして豊かさや自然について。そんな自然との共生、人間の営みを見つめた必見作。

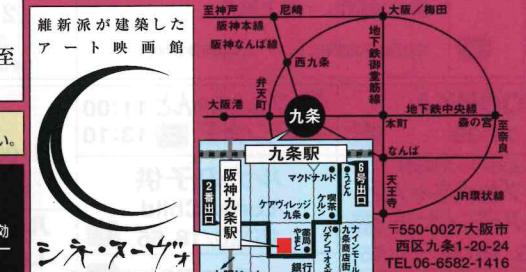
●来春ロードショー
美術監督・井川徳道

東映時代劇の美術を華麗に表現し続けた美術監督・井川徳道。1958年、「江戸の名物男一心太助」で美術監督になり、以来、時代劇映画を中心とした多くの映画を手がけてきた映画のアルチザン。沢島忠監督とのコンビから、「日本の首領」シリーズ、「魔界転生」「序の舞」など約100作品を手がけた日本映画界を代表する美術監督の1人。井川徳道さんの美術監督作品、一挙上映!!

●シネクラブ合評会(毎月第3日曜日、am.11:00~から開催)◎

●12月20日(日) ●1月17日(日)

[場所]喫茶ケルン2F(「シネ・ヌーヴォ」近く。下記地図参照)



●「梅田」「なんば」から地下鉄御堂筋線に乗り、「本町」で地下鉄中央線に乗り換え「九条」下車、6番出口から徒歩3分(アーケード商店街を進みバチンコ・オメガを右折、次を左折、「やまと薬局」を右折すぐ)●

阪神なんば線「九条」駅2番出口徒歩2分(駅の案内地図をご参照下さい)

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「00920-5-4694 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。

★シネクラブ会員募集!!(年会費3000円) お得な会員割引きなど、様々な特典付き! ★メール会員募集!! メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします! ★ボランティアスタッフ募集!!

e-mail: info@cinenouveau.com http://www.cinenouveau.com/ 阪神なんば線開通! 神戸・尼崎・難波と九条が直結!!

Schedule

シネ・ヌーヴォ シネ・ヌーヴォX 2009年12月・2010年1月

1/2(土)~新春ロードショー!

『動くな、死ね、甦れ!』1990年カンヌ国際映画祭カメラドール(新人賞)受賞、フランダース映画祭グランプリ
『ひとりで生きる』1992年カンヌ国際映画祭審査員賞受賞

『動くな、死ね、甦れ!』『ひとりで生きる』『ぼくら、20世紀の子供たち』 ヴィタリー・カネフスキー特集上映

世界中の映画人が敬愛してやまない奇跡の監督V.カネフスキー、伝説の三部作が鮮烈に甦る!!

映画の奇跡、再び――

1990年のカンヌ国際映画祭でカメラドール(新人賞)に輝いた54歳の“新人”V.カネフスキー。その続編も同映画祭にて連続受賞という快挙を成し遂げ、世界中にその名を知らしめました。日本での初公開時も一館で2万人を動員し、大きな衝撃を人々に与えました。映画監督をはじめあらゆるクリエイターたちからも生涯のベスト作品と語り継がれるほどの絶大な支持を受けるも、これまで観る機会が限られ伝説と化していた三部作(『動くな、死ね、甦れ!』『ひとりで生きる』『ぼくら20世紀の子供たち』)が15年ぶりにスクリーンに甦ります。

○配給:エヌ・エス・エス・サウ / ○配給協力:コミュニティシネマセンター
○協力:ユーロスペース / ○提供:新日本映画社



ヴィタリー・カネフスキー

1935年生まれ。25歳で国立映画学校(VGIK)に入学するが、在学中に無実の罪で投獄され8年間の獄中生活を送る。釈放後、学校を卒業してレンフィルム撮影所に入り、助監督や短編の監督を務める。53歳の時に、アレクセイ・ゲルマンに見出され撮った長編2作目となる自伝的作品『動くな、死ね、甦れ!』が翌年のカンヌ国際映画祭でカメラドールを受賞。その続編となる『ひとりで生きる』も同映画祭にて審査員賞を受賞。さらに、主演を務めた2人の再会をカメラに収めたドキュメンタリー『ぼくら、20世紀の子供たち』では、世界中の映画ファンを驚嘆させた。しかし、その後1本のドキュメンタリーを残し映画界から忽然と姿を消してしまう。



動くな、死ね、甦れ!

1989年/ノビエト・モノクロ/105分 /監督・脚本:ヴィタリー・カネフスキー
○出演:バーヴェル・ナザーロフ、ディーナーラ・ドルカーロフ、エレーナ・ボボワ

第二次世界大戦直後のロシア。収容所地帯と化した小さな炭鉱町に生きる少年ワレルカと少女ガリーヤは共に12歳。スケートの盗難事件、学校のトイレにばら撒いたイースト菌事件、機関車の転覆などワレルカの引き起こす無邪気な悪戯は、母親への反発と相まって次第にエスカレートしていく。そんな彼の前に守護天使のように現れては、危機を救ってくれるガリーヤ。二人に芽生えた淡い想いは次第に呼応していくが、やがて運命はとんでもない方向へ転じていく――。自身の少年時代の記憶を映画化した衝撃作!

1/2(土) ~9(土)	動くな、死ね、甦れ!	14:30	〔レイ〕20:20
ひとりで生きる	16:40	※1/2(土) 〔レイ〕は休映	
ぼくら、20世紀の子供たち	18:40		

※1/10(日)~15(金)は、連日15:00より4回上映

年末・年始のお知らせ……12月31日(木)・1月1日(祝)は休館いたします。1月2日(土)より通常通り営業させていただきます。2010年もよろしくお願ひいたします。

新年は、1月2日(土)から。1月2日(土)は〈新春映画サービスデー〉。嬉しい1000円均一!!

★ホームページでも最新の情報、特別記事など発信中!! シネ・ヌーヴォのホームページアドレス http://www.cinenouveau.com/

1/30→ ちゃんと、いいかげんに生きる。

ピリペンコさんの手づくり潜水艦2006年／ドイツ／ロシア語／ウクライナ語／カラー／90分／配給：パンドラ
◎監督：ヤン・ビンリック・ドーレフス、イネー・ハルダー 山形国際ドキュメンタリー映画祭市民賞受賞

ウクライナの小さな村に住むピリペンコさんは62歳の年金生活者。彼は自作の潜水艦を作って黒海に潜ることを30年も前から夢見ている。年金を切り崩し、古い部品を集めても潜水艦作りにかけるピリペンコさん。そんな風変わりな趣味に、何かと振り回されっぱなしの妻や村人たち。それでも、純粹に潜水艦作りを楽しむピリペンコさんはどこか憎めない…。果たして、無事に黒海に潜ることができるのである。時代に逆行するようなおトボケ感とユニークさが観客に愛され、山形国際ドキュメンタリー映画祭で絶賛されたほのぼの感動作。

1/30→ 初日、監督舞台あいさつ。原画展も特別開催!!

マイマイ新子と千年の魔法2009年／日本／長編アニメーション／93分／カラー／配給：松竹 ◎制作スタジオ：マッドハウス
◎監督・脚本：片桐須直 ◎原作：高樹のぶ子 ◎声の出演：福田麻由子、水沢奈子、森迫永依、本上まなみ

昭和30年の山口県で舞台に、小学3年生の少女の生き生きとした日常を描く長編アニメーション。芥川賞作家・高樹のぶ子の原作を基に、スタジオジブリで経験を積んだ片桐須直監督と『時をかける少女』などを手掛けたマッドハウスが手を組み、純粹で素朴な世界観を創り上げた。昨年ファーストランが終了後、興行存続を求める署名活動が活発化。東京のラビュッタ阿佐ヶ谷での大ヒットアノール上映を受けてスーザンでも上映決定！昭和の空気感までを感じさせるアニメーション画像と、まっすぐな感性に拍手!!

→2/12 マラドーナ

2008年／スペイン／伝記／95分 ◎監督：エミール・クストリツィア
鬼才オクストリツィア V.S.マラドーナ!! 神の子ども呼ばれた男は、1人の人間だった。

→2/5 エル・カンタンテ

2006年／アメリカ／114分／R-15 ◎監督：レオン・イチャン
伝説のサルサ歌手・ラボニーに魅かれたジエニファー・ローベス製作・主演の音楽映画。

→2/5 2009年東京国際映画祭「日本映画・ある視点」部門作品賞受賞

ライブテープ PLAXシリーズ第6弾
2009年／日本／74分 ◎監督：松江哲明 ◎撮影：近藤龍人
◎出演：前野健太、長澤つみ、吉田悠樹
『童貞。をプロデュース』『あんにょん由美香』の松江哲明監督最新作。

2009年元旦、ミュージシャン・前野健太が吉祥寺の街を唄いながら歩きはじめた。その全16曲を、74分1カットで記録した、前代未聞のライブドキュメント。究極の音楽映画、ここに誕生！

2/6→12 アジア映画史上の名作8本、一挙上映!!

アジア映画の巨匠たち 大阪アジアン映画祭 2010 プレ企画

3月開催の「大阪アジアン映画祭2010」に先駆けて、アジアの巨匠たちによる名作を一挙上映!! 世界的な映画人がリスペクトするリノ・ブロッカの代表作「マニラ・光る爪」や、ヒンディー映画の巨匠グル・ダット監督・主演の半自伝的メロドラマにして最後の監督作『紙の花』、韓国映画界の「怪物」＝キム・ギヨンワールドの原点にして頂点の傑作『下女』など、映画史に残るアジア映画の名作8本を特別上映。

『地獄のホテル』57、ラト・ベスターク「タク」『紙の花』59、グル・ダット「イント』『下女』60、キム・ギヨン「韓国」『マニラ・光る爪』75、リノ・ブロッカ「フィリピン」『カバカバカバ?』80、マイク・デレオン「フィリピン」『天使への手紙』93、ガリン・スクロホ「インデシア」『エリアナ、エリアナ』02、リリ・リザ「インドネシア』『ロビカル・マダリ』04、アビチャッポン・ウーラセタクン「タイ」

2/27→ マザー・テレサが生まれて100年 —————

生誕100年記念 マザー・テレサ映画祭

※時間表は裏面

宗教や人種をこえて、貧しい人々のために生きたマザー・テレサ。1979年にはノーベル平和賞を受賞。1997年に惜しまれながら亡くなるまで、彼女はその行いによって「愛」とは何かを世界中に示し続けた。マザー・テレサの生誕100周年を記念して、初公開作品を含む貴重なドキュメンタリー7本を「世界初」の一挙上映。最新作『マザー・テレサと生きる』や、名作・新作を交え、それぞれの視点からマザー・テレサの愛に満ちた活動の軌跡を見つめる。

■上映作品 「マザー・テレサと生きる」2009年（初公開）『母なることの由来—デジタル復刻版—』1986年（アンコール上映）『マザー・テレサと世界』1979年（30年のぶりの劇場公開）『マザー・テレサの祈り 生命それは愛』1981年（劇場初上映）『マザー・テレサの遺言』1996年（劇場初上映）『母なることの言葉』2004年（アンコール上映）『すばらしいことを神さまのために—Something Beautiful For God—』1969年（初公開）

2/13→26 ヌーヴェル・ヴァーグ半世紀の発見!!

ジャック・ロジエのヴァカンス

※時間表は裏面

ジャック・ロジエ監督、伝説の6作品奇跡の上映!!

地中海の陽光、光をとらえる波、砂浜、そして水着のコケティッシュな少女たち。パリから南仮の海岸へ、少女たちの届かない笑いの輪が広がっていく。ヌーヴェル・ヴァーグの輝きを携えて、あるいは観たことのないもっと「ヌーヴェル（新しい）」映画が、半世紀を超えていまに甦る。◆伝説の監督、ジャック・ロジエ。1926年生まれで、ゴダールやローメルとほぼ同世代ながら、現在まで作られた映画は約10本数という寡作の映画作家。日本での上映は映画祭などでしかなく、その映画的な価値も、語り口も、スタイルもヴェールに包まれたままだった。ただゴダールが絶賛し、トリュフォーが嫉妬したという伝説だけが一人歩きし、わずかにロジエを体験した人のみから漏れ聞こえてくるその才能を、ため息と想像のうちに納めるしかなかったという伝説の映画監督による、きらめきの作品群が一挙上映。

『アデュー・フィリピース』1960-62年／フランス／110分
これこそヌーヴェル・ヴァーグと絶賛されたロジエの長編处女作。

『オルエットの方へ』1969-70年／フランス／161分
海とヴァンサンがいっぱい、瑞々しい躍動感に満ちた長編第2作。

『メース・オセアン』1985年／フランス／135分
列車から海辺へ。ロジエの作品中、最もコミカルな一本。

『ブルー・ジーンズ』1958年／フランス／22分
一躍ロジエの名を高らめた短編作。

『パルドー/ゴダール』1963年／フランス／10分
『パパラツツイ』1963年／フランス／20分
2本ともゴダールの『輕蔑』の撮影現場を取材したドキュメンタリー。

『アデュー・フィリピース』1960-62年／フランス／110分
『メース・オセアン』1985年／フランス／135分
『オルエットの方へ』1969-70年／フランス／161分
『ブルー・ジーンズ』1958年／フランス／22分
『パルドー/ゴダール』1963年／フランス／10分
『パパラツツイ』1963年／フランス／20分
2本ともゴダールの『輕蔑』の撮影現場を取材したドキュメンタリー。

2/20→俳優・渡部篤郎の演出が光る監督デビュー作

コトバのない冬2008年／日本／カラー／配給：ジヨー・ロジャー ◎監督・原案：渡部篤郎 ◎脚本：岡田恵和 ◎音楽：星敷豪太
◎出演：高岡早紀、渡部篤郎、広末涼子、未希、鈴木一真、北見敏之、渡辺えり

俳優の渡部篤郎が初監督に挑んだ異色の人間ドラマ。俳優活動と併行して、本作を企画から立ち上げ製作した渾身作。北海道の小さな町。父親と暮らす冬沙子は、單調ながらも幸せな日々を送っていた。ある日、一人の男と出会う。男はコトバを話せなかった。しばらくして、冬沙子は仕事先で落馬事故を起こす。大事には至らなかったが、少しの間の記憶をなくしてしまっていた……。しんしんと雪の降る静かな時間を切り取り、ワンシーン、ワンカット、ワンテークにこだわり、俳優たちの自然体を映し込んだ渡部篤郎の見事な演出に注目。

3/20→ 20世紀を演じた女優・田中絹代、生誕百年

生誕百年記念 映画女優 田中絹代

“最も日本の美しさを備えた女性”、“映画と結婚した女性”と言われた田中絹代は、1909年11月29日に生まれ、1977年3月にその一生を終えるまで、生涯現役女優として20世紀の映画界で活躍を続け、また、ひとりの自立した女性として波乱万丈な人生を生き抜いた。数々の名だたる巨匠監督たちに愛され、現在もなお、多くの現役女優から尊敬を受け続ける名女優。いまや伝説となった彼女の軌跡は、日本映画界の歴史であるとともに、現代女性の歴史、そして何より20世紀そのものの歴史である。銀幕に捧げた田中絹代の生涯の出演・監督作品250本の中から26本を一挙上映!!



朝	エル・カンタンテ 10:45 A	ピリペンコさんの手づくり潜水艦 10:30 B	マイマイ新子と千年の魔法 10:00 E	コトバのない冬 10:10/12:00 B	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭	休館	特	大阪アジアン映画祭 2010 連携企画	大阪アジアン 監督追悼特集他	特	韓国映画 特集 2010	特	いのちの山河
昼	ピリベンコさんの手づくり潜水艦 13:00/14:50 B	アジア映画の巨匠たち 初日、石坂健治さんトークショウ D	ジャック・ロジエのヴァカンス 『アデュー・フィリピース』『オルエットの方へ』 『メース・オセアン』、そして短編映画… 伝説のジャック・ロジエ6作品、一挙上映!!	コトバのない冬 B 18:50 ※3/3(水) 休映 20:40	コトバのない冬 16:55 C	休館	特	大阪アジアン 監督追悼特集他	大阪アジアン 映画祭最新作	特	韓国映画 特集 2010	特	生誕100年記念 映画女優 田中絹代
夜	マイマイ新子と千年の魔法 20:20(終21:55) E	★短編集は、当日のみ／一般1200円、高・中・小・シニア・会員800円 (長編3作品の半券、前売券ご提示で1000円)	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 11:00/14:45 18:30 B	モノクロームの少女 12:45/16:30 B	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/26(金)休映	休館	E	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 11:00/14:45 18:30 B	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭	E	韓国映画特集 2010 特	未定	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭

朝	マラドーナ A	マラドーナ A	ピリベンコさんの手づくり潜水艦 B	PLAXシリーズ第7弾 C	イエローキッド D	モノクロームの少女 E	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル F	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭 G	B コトバのない冬 H	モノクロームの少女 I	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル J	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭 K	大阪アジアン 監督追悼特集他 L
昼	PLAXシリーズ第6弾 15:20/16:55 18:30 C	ライブテープ PLAXシリーズ第6弾 12:55/16:50/18:50 D	アジア映画の巨匠たち 14:20/16:25/18:30 E	イエローキッド 10:40/12:45/14:50 F	モノクロームの少女 16:55 G	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 17:00/18:40/20:20 (終21:40) H ※3/18(木)18:40と20:20の回は休映	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭 I	B コトバのない冬 15:00 (終16:34) J	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 17:00/18:40/20:20 (終21:40) K ※3/18(木)18:40と20:20の回は休映	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭 L	大阪アジアン 監督追悼特集他 M
夜	書の道 Late (レイ特 20:00 (終21:35))	マラドーナ Late (レイ特 20:50 (終22:25))	マイマイ新子と千年の魔法 20:20(終21:55) E	PLAXシリーズ第7弾 12:55/16:50/18:50 C	イエローキッド 14:20/16:25/18:30 D	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映

●上映スケジュールは、やむを得ない事情により変更される場合もあります
●毎月1日は映画サービスデー…1000円均一 ●毎週月曜日はペアサービスデー！お二人で2000円（男女を問わず、お二人ならすべてOK！ただし、祝祭日は除く） ●毎週水曜日はレイースデー…女性は1000円均一

朝	マラドーナ A	マラドーナ A	ピリベンコさんの手づくり潜水艦 B	PLAXシリーズ第7弾 C	イエローキッド D	モノクロームの少女 E	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル F	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭 G	B コトバのない冬 H	モノクロームの少女 I	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル J	生誕100年記念 マザー・テレサ 映画祭 K	大阪アジアン 監督追悼特集他 L
昼	PLAXシリーズ第6弾 15:20/16:55 18:30 C	ライブテープ PLAXシリーズ第6弾 12:55/16:50/18:50 D	アジア映画の巨匠たち 14:20/16:25/18:30 E	イエローキッド 10:40/12:45/14:50 F	モノクロームの少女 16:55 G	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 12:45/16:30 B ※3/18(木)休映
夜	書の道 Late (レイ特 20:00 (終21:35))	マラドーナ Late (レイ特 20:50 (終22:25))	マイマイ新子と千年の魔法 20:20(終21:55) E	PLAXシリーズ第7弾 12:55/16:50/18:50 C	イエローキッド 14:20/16:25/18:30 D	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映	タクミくんシリーズ 美貌のディテイル 18:50/レイ特 20:30 B ※2/18(木)休映</td				

ロードショー・特別上映

→4/9 インディペンデント映画の祭典

シネ・ドライヴ2010 <http://www.planetplusone.com/cinetlive/2010/>

関西を中心に活動するインディペンデント監督の作品から海外作品まで幅広く上映する新進映画監督のためのショーケース。映画は作るだけではなく、上映してこそ完成だということを第一に開催!!「PLANET+1」と同時に開催。「ママは春春婦」(韓国・監督:イ・サンク)、「バチアタリ暴力人間」(監督:白石晃士)、「ホス・ギル」(韓国・監督:ジョン・ジホン)、「桃まつりpresentsうそぞ『迷い家』」(監督:竹本真美)「みみよんてよ」(監督:朝倉加奈子)「離さないで」(監督:福井早野香)、「大和川慕情」(監督:脚本:横田丈実)、「美しい術」(監督:脚本:大江崇允)、他



4/24~30 夕陽を見ていると、何かを失う予感がする

夕暮れ www.cinenouveau.com 2009年/日本/124分/企画・製作:チーズfilm ○監督・脚本:戸田彬弘 ○プロデューサー:大江崇允 ○音楽:福廣秀一朗 ○出演:宇井晴雄、土田恵志、礼幸太、阪本智子、辰寿広美、堀川重人

現代失われつつある「家族」、そして「地域」の繋がり。前作「花の袋」で自主上映ながら異例のヒットとなった新進・戸田彬弘による新たな家族の物語。「家族」とはどういう存在なのか、「生きる」とはどういうことなのか、新鋭が挑んだ感動作。



4/24~30 「怒る西行」公開記念特別上映

一万年、後…。 www.cinenouveau.com 2007年/77分 ○監督・脚本:沖島勲 ○撮影:芦澤明子 ○出演:阿藤義理、松川新、遠藤里奈、田村勇馬、下杉一元、洞口依子

沖島勲監督が8年ぶりにメガホンを取り、異色作を作り上げた。なんと、1万年後の日本に迷い込んだ男の運命を描いた仰天作!! 必見!



5/1~14 彷徨する魂を追う

特集上映「NDUからNDSへ」 www.cinenouveau.com

60~70年代にかけて精力的にドキュメンタリーを製作した布川徹郎率いる日本ドキュメンタリストユニオン(NDU)。現在、大阪在住の布川監督と出会った中崎町ドキュメンタリースペース(NDS)の面々。彼らは、自分達自身の作品を相互批評しつつ製作に取り組んでいる。NDSメンバーが、2008年から千里ニュータウンの行政執行の現場を取材してきたが、それを一つの作品としてまとめた「空っぽ~千里開発~RCの陰謀~」、社会問題となっている自殺について迫った「遺言なき死からのメッセージ」の2作品の初上映、また伊丹空港の敷地の一角にある在日コリアン集住地域「中村地区」の移転問題を迫った「中村のイヤギ」などNDS作品と、1969年の問題作「鬼ッ子 聞く青年労働者の記録」、73年の「アジアはひとつ」などNDU作品を一挙上映する!!



5/29~6/4 “身体感覚を呼び覚ます”実験ライブショー www.cinenouveau.com

プリミ恥部な世界 www.cinenouveau.com ○監督:平岡香純 ○音楽:プリミ恥部 ○出演:桜木花香、江幡龍、益山寛司、畠田亘

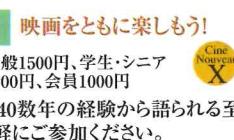
音楽家・白井剛史(プリミ恥部)と平岡香純(「落書き色街」監督)が贈る、愛とポップのイブニング。上映とともに、生演奏や登場人物が観客の前に現れるなどライブで作り上げられる、前代未聞の映画体験ショー!! 必見!!



4/15(木)pm.6:40~ 5/20(木)pm.6:50~ 映画とともに楽しもう!

浅野潜さんと映画を楽しむ会 www.cinenouveau.com 一般1500円、学生・シニア 1200円、会員1000円

ご存知、浅野潜さんが選ぶ世界の名作とお話。映画記者歴40数年の経験から語られる至福のひととき。何が上映されるかは、当日のお楽しみ!! お気軽にご参加ください。



イベント案内 幻燈写真上映 PHOTOGRAPHIC MAGIC LANTERN TOUR VOL.2

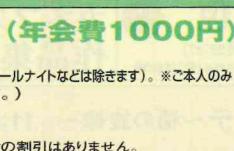
4/22(木)・23(金)19:00 料金:2000円(ドリンク付き) 会場:大阪造形センター(OZC) TEL06-6372-9781

【演目】幻燈写真版「夕坂童子」他 ライブ幻燈写真:首藤幹夫・弦楽器他:シユーハイ・鍵盤楽器:須藤かよ 懐かしきマジック・ランタンが現在に甦る! 出し物は、劇団唐組の2008年春公演「夕坂童子」!!



シネ・クラブ シニア(シルバー)会員(年会費1000円)

特 1.シネ・ヌーヴォゴ招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
2.当入場料金の割引/シニア会員は900円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※ご本人のみ
3.会員証の発行(受付でご提示頂ければ年齢証明は不要になります)。
4.スケジュールの発行/2月目に1回お送りします。
5.合評会/原則毎月第3曜日はシネクラブ合評会を行っておりります。
※入会日より1年有効となります。※ポイント制ではありません。※他の劇場での割引はありません。

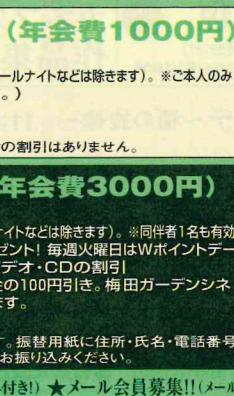


シネ・クラブ 会員募集!!(年会費3000円)

特 1.シネ・ヌーヴォゴ招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
2.当日入場料金の割引/会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効
3.ポイントカードの発行/有料入場で1ポイント、10ポイントで招待券1枚プレゼント! 毎週火曜日はWポイントカード
4.スケジュールの発行/2月目に1回お送りします。 5.映画本・ビデオ・CDの割引
6.劇場でも映画割引/宝塚シネ・ヒビア・プラネット・プラス1~9割引料金の100円引き。梅田ガーテンシネ
7.第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ...前売料金で入場できます。
7.合評会/原則毎月第3曜日はシネクラブ合評会を行っておりります。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、00920-5-46944-シネ・ヌーヴォの口座に3000円をお振り込みください。

★シネクラブ会員募集!!(年会費3000円/ お得な会員割引など、様々な特典付き!) ★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!



●今後のラインナップ●

●6月上旬ロードショー
美術監督・井川徳道
東映時代劇の美術を華麗に表現し続けた美術監督・井川徳道。1958年、「江戸の名物男一心太助」で美術監督になり、以来、時代劇映画を中心に様々な映画を手がけてきた映画のアルチザン。沢島忠監督とのコンビから、「日本の首領」シリーズ、「魔界転生」「序の舞」など約100作品を手がけた日本映画界を代表する美術監督。井川徳道さんの美術監督作品、20本あまりを一挙上映!!

●6月中旬ロードショー
『しかしそれだけではない。加藤周一幽霊と語る』

2009年/日本/95分 ○監督:鈴倉英也 ○撮影:中野英世 ○出演:加藤周一 戦後の日本を代表する知識人として发言を続け、2008年12月5日に亡くなった評論家・加藤周一が最後に残したメッセージを、彼自身の歩みと共に構成したキュエンタリー。文学、文化、社会にかかる長年の文筆活動で広く知られ、平和憲法を守る運動にも積極的に参加。その亡くなる4か月前に撮られた最後のインタビューでは、この世にいない人たち—源実朝や、学生出陣で若い命を失った友人たち—語りながら、平和の意味を見失いかちな日本の現在と未来を案じている。深い示唆に溢れた言葉の数々は、私たちにパンクチャされた氏の遺言であろう。

●6月中旬ロードショー
イエジー・スコリモフスキ監督60年代傑作選

17年ぶりの映画復帰作「アンナと過ごした4日間」で存在感を示したボーランドの巨匠イエジー・スコリモフスキ。彼は、60年代から映画活動を実施、詩や文学とともにボクシングやジャズにも傾倒。ワイヤーの「夜の終り」(60年)に参加した後、ボランシキーの「水の中のナイフ」(62年)で台詞を執筆。その後、64年の「身分証明書」で映画デビュー。以来、国際的に活躍し、現在、各国で回顧上映が行われている。「身分証明書」を含む初期4作品、それに『アンナと過ごした4日間』もリバイバル上映決定!!

●6月中旬ロードショー
『選挙』

2007年/日本/120分 ○監督・撮影・編集:想田和弘 ○出演:山内和彌、山内ゆり、泉鏡一郎、川口順子、萩原健司 選挙の季節がやってくる。7月の参議院議員選挙を前に緊急上映決定! 本作は、2005年10月の川崎市議会議員補欠選挙に立候補した山内和彌に密着したドキュメンタリー。選舉運動の舞台裏を描き、国内はもとより海外のメディアも注目した話題作。

●6月下旬ロードショー
『こつなぎ 山を巡る百年物語』

1960~2009年/日本 3人のジャーナリストが約50年前、山の入会権証取材。その膨大な記録を通して、埋もれさせてはならない歴史、日本人の暮らしのあり方を私たちに聞かせる渾身のドキュメンタリー。

●7月中旬ロードショー【シネ・ヌーヴォ夏の日本映画大回顧】

追悼特集 名優・森繁久彌
大阪出身の希代の名優、森繁久彌。戦後の日本を笑いで鼓舞庶民を勇気づけた日本が誇る名優だった。昨年、11月10日に亡くなった森繁さんは悲ひ、過去最大級の50作品を一挙上映。それは、名優と名監督たちが作り出した映画の軌跡であるとともに、ひとりの俳優が体现した庶民による昭和史である。乞うご期待!!

●8月下旬ロードショー
『石井輝男映画魂』と『石井輝男映画祭』

今やカルトの帝王と異名をとる石井輝男監督の生き様を、様々なゆかりの人々のインタビュー、さらに映像記録からデータイ藤監督がまとめたドキュメンタリー『石井輝男映画魂』と、石井ワールドが満開!

○シネクラブ合評会(毎月第3曜日曜日、am.11:00~から開催) ○

●4月18日(日) ●5月16日(日)

【場所】喫茶ケルン2F(「シネ・ヌーヴォ」近く。下記地図参照)



e-mail: info@cinenouveau.com http://www.cinenouveau.com/

Schedule

シネ・ヌーヴォ シネ・ヌーヴォX 2010年4月・5月

ロシアが生んだ奇跡――

タルコフスキーとカネフスキー

ロシアが生んだ伝説の映画作家アンドレイ・タルコフスキーとヴィターリー・カネフスキー。異なる二人の監督作品、計11本を一挙上映!!

タルコフスキー映画は、ありふれた水や風を奇跡に変え、カネフスキーミュージアムは、少年・少女たちの人生に奇跡を起こす!!



◆1932年、ロシアに生まれた映像詩人アンドレイ・タルコフスキー。わずか7本の長編映画を残し、86年、亡命先のパリで亡くなった。20世紀に人類が抱え込んだ様々な問題と対峙し、その結果生まれた美しく苦悩と感動に満ちた作品の数々は、いまだに世界の人々に計り知れない影響を与えている。◆そして、タルコフスキー誕生の3年後、1935年ヴィターリー・カネフスキーが生まれた。世界中に大きな衝撃を与えた伝説の3部作『動くな、死ね、甦れ!』『ひとりで生きる』『ぼくら20世紀の子供たち』は、映画監督をはじめ多くのクリエイターたちからも生涯のベスト作品と語り継がれるほどの絶大な支持を受けるも、その後1本のドキュメンタリーを残し映画界から忽然と姿を消してしまう。◆ロシアが生んだ伝説の映画作家アンドレイ・タルコフスキーとヴィターリー・カネフスキー。異なる二人の監督の11作品を一挙上映!! スクリーンから溢れ出す奇跡の数々、深遠なる映画体験をご満喫ください。



ロシアが生んだ20世紀最大の映像詩人タルコフスキー(アンドレイ・タルコフスキー監督作品)

『殺し屋』1957年/20分 ○共同監督:M・ペイク、A・ゴルデン タルコフスキーが全ロシア国立映画大学3年生時、共同監督した制作。ミハイル・ペイクが原作にした作品で、タルコフスキー本人も出演している。

『ローラーとバイオリン』1960年/46分/1961年ニューヨーク国際学生映画コンクール1位 映画大学監修科の卒業制作として演出したタルコフスキーの監督处女作。同作はロシアのコンクールで最優秀賞を獲得。『ローラーとバイオリン』で監督デビュー。以後62年「僕の村は戦場だった」、67年「アンドレイ・ルブリョフ」、72年「惑星ソラリス」、75年「鏡」、79年「ストーカー」と完成度の高い傑作を発表。

『アンドレイ・ルブリョフ』1967年/182分/1969年カンヌ国際映画祭公式招待作。悲劇を描いた長編第1作。少年の記憶に残る平和な日々と現実の描写的コントラストで描き、世界各地で大きな反響を呼んだ。

『惑星ソラリス』1972年/165分/原作:スタニスラフ・ラム/1972年カンヌ国際映画祭審査員特別賞、国際エヴァンゲリーリー映画センター賞
◆今なお多くの人々を魅了しているSF映画の不朽の傑作。理性を持った機械と推測されるスマート状態の「海」を持つ惑星ソラリス。冒頭のシーンは東京で撮影。

『鏡』1975年/110分/詩の朗読:アンドレイ・ルブリョフ タルコフスキーの自信作。詩に秘めた母への思いや、別れた妻や息子との間に織りなされる感情の継承を過去と現実を交錯させながら浮かびあがらせいく。「水」や「火」といった自然現象が心象風景として幻想的なイメージを想起させる。

『ストーカー』1979年/163分/どんな望みも叶えないと「ゾーン」に禁足して踏みこむ人の男たちを通して、現代の苦悩と未来の希望を探り、現代人の生き方を問いかける。雨、水、火などタルコフスキーキー独特の映像言語を駆使したSF映画の金字塔。ソ連最後の傑作になった。(上写真)

『ノスタルジア』1983年/126分/1983年カンヌ国際映画祭創造大賞・国際批評家賞・エキュニッシュ賞

◆イタリアに留学するロシアの詩人のノスタルジアという病を描く。水、光、霧、闇、火などのタルコフスキーキー独特の詩的宇宙に満ちた傑作。映像美の極致!!

わざか4作を残し姿を消したロシアの無垢なる映像作家カネフスキー(ヴィターリー・カネフスキー監督作品)

『動くな、死ね、甦れ!』1989年/105分/カンヌ国際映画祭カメラードール(新人賞)、フランダース映画祭グランプリ

◆54歳の新人監督ビートとして世界で絶賛されたカネフスキーの記念碑的傑作。第二次世界大戦直後のロシアを背景に、自身の少年時代の記憶を映画化した衝撃作!(右写真)

『ひとりで生きる』1991年/97分/カンヌ国際映画祭審査員賞
◆大人へ成長していく少年少女の鮮烈な感情がスクランブルで開花する。

『ぼくら、20世紀の子供たち』1993年/84分 カネフスキーミュージアムの主人公は、なんと刑務所にいた! ソ連崩壊後を生きるストリートチルドレンのドキュメント。公開されたカネフスキーミュージアムの「ぼくら、20世紀の子供たち」では、世界中の映画ファンを驚嘆させた。



アンドレイ・タルコフスキー監督
1932年、ロシア生まれ。父は詩人のアルセニ・タルコフスキー。54年、全ロシア国立映画大学入学。ミハイル・ロムの下で学ぶ。60年「ローラーとバイオリン」で監督デビュー。以後62年「僕の村は戦場だった」、67年「アンドレイ・ルブリョフ」、72年「惑星ソラリス」、75年「鏡」、79年「ストーカー」と完成度の高い傑作を発表。83年ローマで「ノスタルジア」完成。翌年ミラノでの記者会見にて事実上の亡命宣言。86年、遺作となった「サクリフィス」完成。同年肺ガンのため、ハリで死去。享年54歳。

ヴィターリー・カネフスキー監督
1935年生まれ。25歳で国立映画学校(VGIK)に入学するが、在学中に無実の罪で投獄され8年間の獄中生活を送る。釈放後、学校を卒業してレンタルムービー撮影所に入り、助監督や短編の監督を務める。53歳の時に、アレクセイ・ゲルマンに見出され撮った長編2作目となる自伝的作品「動くな、死ね、甦れ!」が翌年のカンヌ国際映画祭でカメラードールを受賞。その続編となる「ひとりで生きる」も同映画祭にて審査員賞を受賞。さらに、主演を務めた2人の再会をカマレに収めたドキュメンタリー「ぼくら、20世紀の子供たち」では、世界中の映画ファンを驚嘆させた。

アンドレイ・タルコフスキー監督
1932年、ロシア生まれ。父は詩人のアルセニ・タルコフスキー。54年、全ロシア国立映画大学入学。ミハイル・ロムの下で学ぶ。60年「ローラーとバイオリン」で監督デビュー。以後62年「僕の村は戦場だった」、67年「アンドレイ・ルブリョフ」、72年「惑星ソラリス」、75年「鏡」、79年「ストーカー」と完成度の高い傑作を発表。83年ローマで「ノスタルジア」完成。翌年ミラノでの記者会見にて事実上の亡命宣言。86年、遺作となった「サクリフィス」完成。同年肺ガンのため、ハリで死去。享年54歳。

ヴィターリー・カネフスキー監督
1935年生まれ。25歳で国立映画学校(VGIK)に入学するが、在学中に無実の罪で投獄され8年間の獄中生活を送る。釈放後、学校を卒業してレンタルムービー撮影所に入り、助監督や短編の監督を務める。53歳の時に、アレクセイ・ゲルマンに見出され撮った長編2作目となる自伝的作品「動くな、死ね、甦れ!」が翌年のカンヌ国際映画祭でカメラードールを受賞。その続編となる「ひとりで生きる」も同映画祭にて審査員賞を受賞。さらに、主演を務めた2人の再会をカマレに収めたドキュメンタリー「ぼくら、20世紀の子供たち」では、世界中の映画ファンを驚嘆させた。

アンドレイ・タルコフスキー監督
1932年、ロシア生まれ。父は詩人のアルセニ・タルコフスキー。54年、全ロシア国立映画大学入学。ミハイル・ロムの下で学ぶ。



Schedule, April-May 2010

→4/9 20世紀を演じた女優

生誕 映画女優 田中絹代

“最も日本の美しさを備えた女性”、“映画と結婚した女性”と言われた田中絹代。1909年11月29日に生まれた彼女は、数々の名だたる巨匠監督たちに愛され、現在もなお多くの現役女優から尊敬を受け続ける名優。銀幕に掛けた田中絹代の生涯の出演・監督作品250本の中から『楳山節考』『流れる』『おかあさん』『陸軍』『王将一代』など、代表作25本を一挙上映!!

→4/30 2009年 / 日本 / 120分 / カラー ○監督・脚本: 大澤豊 ○脚本: 宮負秀夫 ○撮影: 丸池納 ○出演: 長谷川初利、とよた真帆、加藤麻、大鶴義丹、戸安戸、小林毅子

いのちの山河～日本の青空II～

長く無医村だった岩手県沢内村で、60年に全国に先駆けて老人と乳児の医療無料化を実施した村長・深澤景雄に焦点をあて、苦難の人生を描く「日本の青空」シリーズ第2弾。最悪の乳児死亡率だった村が、全国初の乳児死亡“ゼロ”という記録を生み出すまでとは…。

4/10→23 「赤毛のアン」の島

アンを探して

2009年 / カナダ・日本 / 105分 / カラー ○監督: 宮平貴子 ○企画・原案・製作: ユリヨシムラ・ガニオン ○撮影: 福本淳 ○出演: 棚のか、ロザンナ、ダニエル・ビロン、吉行和子
不朽の名作「赤毛のアン」の舞台であるカナダのプリンス・エドワード島を訪れた少女のひと夏の成長を綴った青春ドラマ。亡き祖母の初恋相手であるカナダ人兵士を探すため、たった1人でプリンス・エドワード島にやって来た17歳の杏里。あのロザンナの名演!

4/24→ ゆっくりと、歩く速度で

アンダンテ 稲の旋律

2010年 / 日本 / 108分 / カラー ○監督: 金田敬 ○原作: 旭爪あかね ○脚本: 山田耕太 ○出演: 新妻聖子、算利夫、秋本奈緒美、宇津宮雅代、村野武哉、正司照理、松川弘樹
音楽の道を挫折したヒロインが、自然農業との出会いから生きる喜びを再発見する感動作。自らの体験を描いた旭爪あかねによる原作を基に、他人や自分を信じることの意味を四季の変遷を実感する農作業を通して映し出す。美しい農村を舞台に紡がれる、人間贊歌。

●上映スケジュールは、やむを得ない事情により変更される場合もあります



4/10→23 みんなが泣いた、あの感動作が帰って来る!

だれのものでもないチエレ

1976年 / ハンガリー / 89分 / カラー ○監督・脚本: ラースロー・ラノーディ ○原作: ジグモンド・モーリツ ○出演: ジュジヤ・ツインゴーフ、ヨージェフ・ビハリアン・ナジ、マリアン・モール

人間の尊厳や自由についての力強いメッセージに溢れ、1976年に“エキブ・ド・シネマ”5周年記念作品として上映された際は、涙が止まらなかったあの感動作が帰って来る! 1930年代のハンガリーの農村を舞台に、7歳の少女の悲惨な運命を描く。孤児のチエレは貧しい農家に引き取られるが、服すら与えられずこき使われる。ある日、虐待に耐え切れず家を飛び出しが……。過酷な運命に翻弄される孤児の少女チエレを、徹底的なリアリズムで人間を見つめ、大反響を巻き起こした名作が、ニュープリントで30年ぶりにリバイバル上映!!



4/10→23 “ハンガリー動乱”が勃発。人々の実話を映画化

ウイニングチケット 遥かなるブダペスト

2003年 / ハンガリー / 104分 / カラー ○監督・脚本: シャーンドル・カルドュ、イレ・シュ・サボー ○原作: イレ・シュ・サボー ○撮影: シャーンドル・カルドュ ○出演: シャーンドル・ガーシュバル、アギ・スルテシュ、マリアン・サライ

サッカーコーチで穴を開けた男がたどる運命を、1956年のハンガリー動乱を背景に描くヒューマンドrama。人生最大の幸運に動搖しながら、激化する社会情勢に巻き込まれていく男の姿を、歴史の片隅で起きた実話をベースに、ブラックユーモアたっぷりに描き出す。労働者や農民たちのデモや暴動を、ソ連が介入し、戦闘状態となり、死者は約2千人、18万人以上の難民が発生したハンガリー動乱。苦難の歴史を背景にしながら、本当の幸福の意味とは何かを問いつぶしシニカルな視点の佳作。



4/10→ 監視。見張り。また監視制度

サベイランス

2007年 / カナダ / 98分 / カラー ○製作総指揮: デヴィッド・リンチ ○監督: ジェニファー・リンド ○出演: ジリア・オーモンド、ビリー・マルマン

“カルトの帝王”デヴィッド・リンチの愛娘ジェニファー・リンドによる待望の新作。黒澤明監督の『羅生門』の一節を“リンチ流”にアレンジしたといふ、殺人事件の目撃者3人の証言とフラッシュバック映像で繋ぎあわせていく、不条理ワールドが炸裂!



4/24→ 空にこだまする歌声と鈴の音

トーテム song for home

2009年 / 日本 / 85分 / カラー ○監督・撮影・編集: 木下伸吾 ○プロデューサー: 口谷宏幸 ○出演: TOTEM

古くからの伝統や風習を守りながら暮らす台湾原住民族出身の、若いミニフェアーリングによる待望の新作。黒澤明監督の『羅生門』の一節を“リンチ流”にアレンジしたといふ、殺人事件の目撃者3人の証言とフラッシュバック映像で繋ぎあわせていく、不条理ワールドが炸裂!

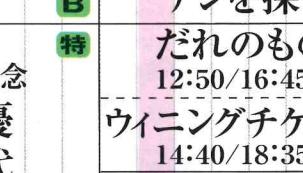


4/24→ 監視。見張り。また監視制度

アンを探して

2009年 / カナダ・日本 / 105分 / カラー ○監督: 宮平貴子 ○企画・原案・製作: ユリヨシムラ・ガニオン ○撮影: 福本淳 ○出演: 棚のか、ロザンナ、ダニエル・ビロン、吉行和子

不朽の名作「赤毛のアン」の舞台であるカナダのプリンス・エドワード島を訪れた少女のひと夏の成長を綴った青春ドラマ。亡き祖母の初恋相手であるカナダ人兵士を探すため、たった1人でプリンス・エドワード島にやって来た17歳の杏里。あのロザンナの名演!

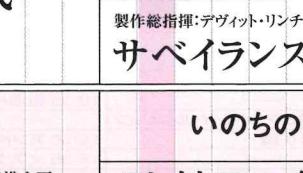


4/24→ ゆっくりと、歩く速度で

アンダンテ 稲の旋律

2010年 / 日本 / 108分 / カラー ○監督: 金田敬 ○原作: 旭爪あかね ○脚本: 山田耕太 ○出演: 新妻聖子、算利夫、秋本奈緒美、宇津宮雅代、村野武哉、正司照理、松川弘樹

音楽の道を挫折したヒロインが、自然農業との出会いから生きる喜びを再発見する感動作。自らの体験を描いた旭爪あかねによる原作を基に、他人や自分を信じることの意味を四季の変遷を実感する農作業を通して映し出す。美しい農村を舞台に紡がれる、人間贊歌。



●その他割引サービス ●映画連続鑑賞割引／映画を連続してご覧の方は、2本目の作品が一般・学生のみ200円引き(一部適用されない作品もあります) ●ハンディキャップ／障がい者手帳提示で1000円(同伴者1名も1000円) ●夫婦50割引／どちらかが50歳以上なら夫婦で2000円!

5/1→7 幻想とエロチズムに満ちた寺山修司の映像作品

寺山修司○映像詩展2010 兄・寺山修司 弟・森崎偏陸

詩、短歌、俳句、小説、演劇、そして映画と、芸術・文化の多彩なジャンルにいずれも天才的な才能を示し、時代を超えて前衛的な成果を残した才人・寺山修司。名作「書を捨てよ町へ出よう」「田園に死す」などの長編映画のほか、幻想的でカルトなアヴァンギャルド映画を数多く残した。そのひとつに「ローラ」(74年)がある。本作は、実際に客席から立ち上がった男がスクリーンに飛び込むというライブ映画である。男がスクリーンに出入り出来なくなったら、映画は死ぬ……。この男こそ、35年にわたってスクリーンとの往還を繰り返す森崎偏陸である。淡路島から家出して寺山修司のもとに身を寄せ、寺山の弟になった偏陸。彼の活動に迫った『へんりく・寺山修司の弟』、そして『ローラ』、パフォーマンス作品『審判』、さらに『書を捨てよ町へ出よう』など寺山修司の代表作を、寺山の命日5月4日をはさんで一挙上映!!



上映作品(長編映画)「書を捨てよ町へ出よう」「田園に死す」「さらば箱舟」(実験映画集)「A」草迷宮、青少年のための映画入門、疱瘡譚「B」迷宮譚、消しゴム、一寸法師を記述する試み、書見機「C」マルドローラの歌、ローラ、審判「D」懲罰・トマトケチャップ皇帝、ジャンケン戦争、蝶服記、二頭女一影の映画(特別上映)「へんりく・寺山修司の弟」2009年 / 監督: 石川淳志(117分)

5/1(土)	14:40 へんりく+トート	17:25 実験映画集C	18:55 実験映画集C	20:25 さらば箱舟
2(日)	14:40 書を捨てよ	17:25 実験映画集C	19:00 田園に死す	20:55 実験映画集B
3(月)	14:40 さらば箱舟	17:05 書を捨てよ	19:40 実験映画集B	21:15 実験映画集D
4(火)	14:40 田園に死す	16:40 実験映画集D	18:15 へんりく	20:25 書を捨てよ
5(水)	14:40 書を捨てよ	17:15 実験映画集B	18:00 実験映画集A	20:20 田園に死す
6(木)	14:40 実験映画集A	16:15 田園に死す	18:15 書を捨てよ	20:50 へんりく
7(金)	14:40 田園に死す	16:45 さらば箱舟	19:10 実験映画集D	20:40 実験映画集A

★「実験映画集C」は、観客の皆さんも映画に参加するパフォーマンス上映を実施!!必見!お見逃しなく!!

4/17→ これで、いーのかしら(井の頭)

怒る西行 PLAXシリーズ 第8弾

2009年 / 97分 / ○監督: 沖島勲 / ○撮影: 四宮秀俊

寡作の作家・沖島勲監督が、長年散歩道としてきた玉川上水の久我山から井の頭公園に至る沿道の一部が、道路建設に伴ってなくなってしまうことが決定した。それを知った沖島監督はその風景を記録に残すため、新緑の中を歩き始めた。一人の青年との出会いを通して人間らしさを見つけるSFラブストーリー。殺伐とした近未来世界の描写と、モノトーンで描いた映像世界が見どころ。



4/17→ 心を持ったアンドロイドのアイドル

エレクトロニックガール

2008年 / 日本 / 80分 / ○監督・脚本・VFX: 松田圭介

○出演: 小泉麻耶、綾野剛、藤川後生、藤真美穂、森鷗太朗
温暖化によって様変わりした2055年を舞台に、アイドルとして生み出されたアンドロイドが、一人の青年との出会いを通して人間らしさを見つけるSFラブストーリー。殺伐とした近未来世界の描写と、モノトーンで描いた映像世界が見どころ。

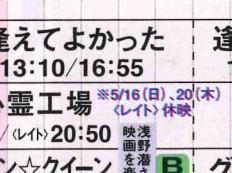


5/15→ 都市靈工場

心靈工場

2010年 / 74分 / ○監督: 小沼雄一

○出演: 多田あみ、黒沢年雄、森由佳
夜回り組長にココロを預けた少女たちのホンネ。
産経新聞社から出版された原作をもとに、実際にあった少女と夜回り組長の交流を描く。



寂れた工場跡を舞台に、数人のメンバーが体験する身の毛よだつ出来事にカメラが密着。身近な場所に潜むリアルな心靈世界に震え上がる。

5/15→ 今と昔、二重の恋物語と幸田露伴「五重塔」の世界が融合

谷中暮色 Deep in the Valley

2009年 / 日本 / 107分 / パートカラー ○監督・脚本・編集: 船橋淳 ○共同脚本: 根岸彰子 ○撮影: 水口智之

○出演: 野村勇貴、佐藤麻衣、加藤麻衣、小川三代子
第59回ベルリン国際映画祭に正式出品され、話題を呼んだ「谷中暮色」がついに公開。現代と江戸を往復するフikションと、1957年に消失した谷中五重塔を題材にしたドキュメンタリーが一体となって展開していく。監督は前作『ビッグ・リバ』もベルリン映画祭で高い評価を受けた大阪出身の船橋淳。寺の住職、墓石、江戸大工、郷土史家ら、地元の人々が語る五重塔の記憶と、五重塔というシンボルを失った町の喪失感に、独特のタッチで迫る見事な映像詩。実在する住民たちの存在感、そしてフikションが渾然一体となり、伝統と創造の意味を問いかける傑作。



5/22→ 2010年上海国際万国博覧会開催記念

美と芸術の上海アニメーションとチェコアニメ傑作選

その昔、手塚治虫、鈴木伸一、宮崎駿をうならせた珠玉の上海アニメーションが中国・上海美術映画製作所で作られていた。水墨画アニメーションあり、切り紙、セルアニメ、人形アニメあり、その芸術性の高さ、美の完成度は今も他の映像作品に追随を許さない。今では製作不可能な美の世界、そこにはかとない詩情が“上海アニメーション”の中にある。

さらに、この夏に上映権利がなくなる数作品を含むチェコアニメ傑作選も同時公開。映像の宝物が蘇る!
★「実験映画集C」は、観客の皆さんも映画に参加するパフォーマンス上映を実施!!必見!お見逃しなく!!



5/15→ 伝説

心靈工場

2010年 / 74分 / ○監督: 松本卓也

○出演: 大塚麻恵、石原あつ美
寂れた工場跡を舞台に、数人のメンバーが体験する身の毛よだつ出来事にカメラが密着。身近な場所に潜むリアルな心靈世界に震え上がる。2人だが……?

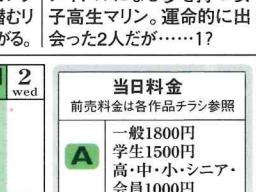


グラキン☆クイーン

グラキン☆クイーン

2010年 / 90分 / ○監督: 松本卓也

○出演: 西田麻衣、松本光司、坂田里穂
グラビアカメラマンに憧れる高校生ニコと、グラビアアイドルになる夢を持つ女子高生マリン。運命的に出会った2人が……?



当日料金	
前売料金は各作品チラシ参照	
A	一般1800円 学生1500円 高・中・小・シニア・会員1000円
B	一般1700円 学生1400円 高・中・小・シニア・会員1000円
C	一般150

ロードショー・特別上映

→6/4 美と芸術の上海アニメーション

中国・上海美術映画製作所で作られていた珠玉の上海アニメーション。リアルな動きと水墨画の淡い雰囲気がマッチした初にして最高峰の域に達した水墨画アニメなど、完成度の高い上海アニメーション連続上映!!

→6/11 おやすみアンモナイト 貧乏人抹殺篇

2009年／100分／DV ○監督：増田後樹 ○脚本：レイチャル・マキ、星間たかし ○出演（貧乏人抹殺篇）：疋田紗也、黄金映ひろ（貧乏人逆襲篇）：辻岡正人、大塚麻恵 高円寺の商店街に店を持つ若者たちからスタートした「素人の乱」を題材にした青春ドラマ。ネオ・トリオの配信や地域活動などを通じ、生活圏に根付いた独自の文化を築く彼らの中心人物・松本哉をモデルに、現代を生きる若者たちの群像をリアルに描く。

【同時公開】素人の乱

2008年／80分／DV ○監督・撮影・編集：中村友紀 ○出演：松本哉、山下陽光、二木信 高円寺北中通り商店街を拠点に「PSE法反対デモ」「家賃をタダにしろ! デモ」「三人デモ」「高円寺一揆」など、街中でとんでもない大暴れをくり返してきた「素人の乱」。その狂乱と騒動の軌跡を記録。関西初上映。

6/26→ スコリモフスキ'60年代初期傑作選公開記念

クシシトフ・キエシロフスキ特集

スコリモフスキ'60年代傑作選公開を記念し、昨年シネ・ヌーヴォで上映して大好評を博したキエシロフスキ作品などをアンコール上映！ キエシロフスキは1941年生まれ。3歳上のスコリモフスキと同じく'60年代にウツチ映画大学で学び、国境を越えて活躍。しかし、1996年夭逝。その軌跡をたどるドキュメンタリー『スタイル・アライヴ』など、6本を一挙上映!!

A『スタイル・アライヴ』2005年／82分／DV /ドキュメンタリー
監督：マリア・ズマシニ=コチノワ・ヴィチ /脚本：スティニスラ・ザヴィンリンク
ボーランド映画祭の至宝キエシロフスキ監修の後10年を記念して作られた記録映画。カトリース・ドスベ、ヴィム・ヴァンダース、アニエス・ホラント、イレース・ジャコブ、ジュリエット・ビノショ、さらにキエシロフスキ作品を支えたスタッフたちが「人間の真実を描きたい」とするキエシロフスキの映像世界を横横に語った屈指のドキュメント！

B『地下道』1973年／29分／DV /監督・脚本：クシシトフ・キエシロフスキ
ワルシャワ中央駅の地下道、妻との不仲をとり戻そうと、一角で妻と一夜をともにする男。そんな2人を覗き見する人。ナレーションはキエシロフスキ自身。

C『初恋』1974年／52分／DV /ドキュメンタリー
監督：クシシトフ・キエシロフスキ
17歳のマチカ。妊娠がきっかけで20歳の学生に結婚することに。ドキュメンタリーとはいえかなりの演出が加えられ、私的な出産シーンに微妙な反応を持つ。

D『スタッフ』1975年／67分／DV /監督・脚本：クシシトフ・キエシロフスキ
映画演劇技術学校で学び、衣装係の仕立屋となる少年ロメクが味わう芸術の理想と現実。ヴロツワフのオペラ座に映画大学生も加わっての撮影。自伝的作品。

E『平穀』1976年／82分／DV /監督・脚本：クシシトフ・キエシロフスキ
3年の刑を終えて出所した平凡な男の不自由。彼の夢は「女、子供、マイホーム」。小さな町での小さな願望は実現できず、映画じたいも公開禁止に。

F『短い労働の日』1981年／74分／DV /監督・脚本：クシシトフ・キエシロフスキ
1976年、ラドムで、食料価格の高騰により暴動が起き、ボーランド全土に広がる。が、事件の真髄をとらえたこの再現ドキュメントは上映を差し止められる。

木曜講座

6/17(木) pm.6:40～ 7/15(木) pm.6:40～ 映画をともに楽しもう!

浅野潜さんと映画を楽しむ会

一般1500円、学生・シニア 1200円、会員1000円

ご存知、浅野潜さんが選ぶ世界の名作とお話。映画記者歴40数年の経験から語られる至福のひととき。何が上映されるかは、当日のお楽しみ!! お気軽にご参加ください。

『こつなぎ 山を巡る百年物語』関西プレミア上映会

6/26(土) 映画11:20/14:30 トーク13:40 前売:1200円

7月24日からの『こつなぎ』ロードショーを会場：大阪歴史博物館4階講堂 TEL 06-6946-5728

前に、ゲストを迎えて関西プレミア上映会決定！ 京都(7/8)、神戸(7/12)でも

上映会開催。全会場共通チケット前売中！

菊地文代さん(『こつなぎ』プロデューサー)

シネ・クラブ シニア(シルバー)会員(年会費1000円)

1.シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント！(半年間有効)

2.当日入場料金の割引／シニア会員は900円でご観いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※ご本人のみ

3.会員証の発行(受付でご提示頂ければ年齢証明は不要になります)。

4.スケジュールの発行／2カ月に1回お送りします。

5.合評会／原則毎月第3曜日曜日はシネクラブ合評会を行っております。

※入会より1年有効となります。※ポイント制ではありません。※他の劇場での割引はありません。

シネクラブ会員募集!!(年会費3000円)

1.シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント！(半年間有効)

2.当日入場料金の割引／会員は1000円でご観いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効

3.ポイントカードの発行／有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券プレゼント！ 毎週火曜日はWポイント

4.スケジュールの発行／2カ月に1回お送りします。

5.映画本・ビデオ・CDの割引

6.他劇場でも映画割引／宝塚シネ・ビビア、プラネット・プラス1・前売料金の100円引き。梅田ガーテンシネ

マ、第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ…前売料金で入場できます。

7.合評会／原則毎月第3曜日曜日はシネクラブ合評会を行っております。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス！ ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、10092-5-46944 シネ・ヌーヴォの口座に3000円をお振り込みください。

★シネクラブ会員募集!!(年会費3000円・お得な会員割引など、様々な特典付き) ★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!

●今後のラインナップ●

●7月24日(土)ロードショー

『こつなぎ 山を巡る百年物語』

1960～2009年／日本 ○監督：中村一夫 ○撮影：前島典彦 ○語り：すまいけ
亀文夫監督のカメラマン故・菊地周氏ら、3人のジャーナリストが約50年前、山の入会権訴訟を取材。その膨大な記録を通して、埋もれさせてはならない歴史、日本人の暮らしのあり方を私たちに聞かせる津身のドキュメンタリー。水利権や里山、また地球環境の問題など多くの問題提起にとんだ作品。自然との共生、人間の営みを見つめた必見作。6/26先行上映あり！

●7月31日(土)ロードショー

『レフェリー 知られざるサッカーの舞台裏』

2009年／ベルギー ○監督：ダヴィン、エリック・カルド、デルフィス・エルリシー
試合に欠かすことのできないレフェリーの視線でサッカーの裏側を追ったドキュメンタリー。ヨーロッパのベストレフェリーに選出されたイングランドのハワード・ウェブが、4年に1度ワールドカップの中間年に開催されるUEFA欧洲選手権2008の試合で下したジャッジが巻き起こした騒動を映し出す。我が国の中でもレフェリーが必要??

●今秋ロードショー

『何も変えてはならない』

2009年／ポルトガル・フランス ○監督・撮影：ドロ・コスタ ○出演：ジャンヌ・パリバール
鮮烈な日本公開となった『ヴァンダの部屋』。驚きと感動をもって迎えられた『コロッサル・ユース』から2年。ポルトガルの俊英が、フランス少女ジャンヌ・パリバール(『ランジ公爵夫人』)の歌手活動を記録した、これまでにない希有的音楽ドキュメンタリー。2009年カンヌ国際映画祭を始め、世界各地の映画祭で好評を博した本作は、ペドロ・コスタ監督とジャンヌ・パリバールが紡ぐ密やかな愛の唄である。

●今秋ロードショー

『バード★シット』

1970年／アメリカ ○監督：ロバート・アルトマン ○出演：ハッド・コード、サリー・クラーマン、シリリー・デュヴェ
「Ziggy Films '70s～」=1970年代の傑作映画を連続公開するプロジェクト始動！ その第弾は、なんと『M★A★S★H』『ザ・プレイヤー』のロバート・アルトマン監督の未公開作！ 「僕は鳥になって空を飛びたい」—やさしくも滑稽で、可笑しくも悲しい少年の夢。アルトマン監督、伝説の1970年製作カルト・コメディが、40年ぶりに劇場公開！ これは事件だ!!

●今秋ロードショー

『ハロルドとモード 少年は虹を渡る』

1971年／アメリカ ○監督：ハル・アシュビー ○出演：ハッド・コード、ルース・ゴードン
自殺願望を持つ少年ハロルドと人生を諷諭する老婦人モードの出会いと別れを瑞々しい感覚で描いたファンタジー。70年代を代表するアメリカン・ニューシネマであり、ハル・アシュビー監督の'70年代への哀切きわまらないラブソングともいえる傑作!!

●今秋ロードショー

『不戦勝』

1964年／ボーランド／モノクロ／75分 出演：イエジー・スコリモフスキ、エリュジュエタ・ヂュフサ、ヤツキ・シキチエク
スコリモフスキが、監督・脚本・主演の1人3役をこなした長編デビュー作。あでもなく街をさまよう青年の屈折した内面を詩情あふれる映像と大胆なカムフラージュで描く。監督自身が主人公を演じる『アンジェ13作』の第1作。

『不戦勝』1965年／ボーランド／モノクロ／74分 出演：イエジー・スコリモフスキ、アレクサン德拉・ザヴィエエル・シキフ・カ・ハミック

『身分証明書』から6年後のアンジェイを、再びスコリモフスキ自身が演じた作品。苦い諂意と透明な感傷が矛盾なく同居する、青春への別れの辞。手持ちカメラによる長廻し撮影の見事さ、ボクシング試合の迫力等、2本目にして成熟した作家の力を感じさせる逸品。

『パリエラ』1966年／ボーランド／モノクロ／81分 出演：ヨアンナ・シュチャルビツ、ヤン・ノヴィツキ、タデウシ・ウォムニツキ

戦後ボーランド社会の抱える世代間の「障壁」(原題)を象徴的なスタイルで描いた作品。モノクロ映像の信じがたい美しさ、意表を突いた画面構成等、超現実的な場面の数々が見る者に衝撃を与えるカルト的傑作！ スコリモフスキの名を一躍世界にとどろかせた1本。1985年、「シネマテーク・ジャボネーズ」で非営利上映されている。

『手を擧げ！』1967年／ボーランド／モノクロ／80分 出演：イエジー・スコリモフスキ、ヨアンナ・シュチャルビツ

スコリモフスキが三度、主人公アンド烈を演じた『アンジェ1もの』3作部の最終篇。劇中スターの肖像をあまりにも強烈な映像美で表現し、公開時に上映禁止となつたいくつづきの作品。以後、スコリモフスキは国外で活動することになる。

『アン・ア・ダーバー』1961年／フランス・イタリア／84分 音楽：ミエル・ル・グラン

ゴダールのミューズ、アンナ・カリーナ主演で描いた爽やかなコメディ。

『男性・女性』1966年／フランス・スウェーデン／105分 出演：ジャン・ビール・ローラン

1960年代のパリの若者たちを瑞々しく映した青春映画の傑作。

『彼女について私が知っている二、三の事柄』1966年／フランス／90分 製作：フランソワ・トリオッター 撮影：ラウル・クーブル 實話をもとに、フランスの社会の状況をえぐり出し、68年を予感した問題作。

『ゴダールのマリア』1984年／スイス・フランス・イギリス／110分

ゴダールの長年のパートナー、ミエヴィル監督の短編をあわせた作品。「聖母マリアの処女慣習」を現代に持ち込んだ愛にまつわる物語。

『克ロード・シャプロル監督作品』

『美しいセリジュ』1958年／フランス／99分 撮影：アンドリ・カスティエ
スコリモフスキは、ここから始まった。伯母の遺産で創られたという伝説！

『いとこ同志』1959年／フランス／110分 助監督：フィリップ・ブロカ パリを舞台に、いきいきとしたタッチで人生の皮肉を見据えたシャプロルの傑作。

『美しいセリジュ』1959年／フランス／100分 撮影：アンドリ・カスティエ

1959年、彼女について私が知っている

『ゴダールのマリア』1960年／フランス／100分

1960年、彼女について私が知っている

『20世紀のマリア』1961年／フランス／100分

1961年、彼女について私が知っている

『21世紀のマリア』1962年／フランス／100分

1962年、彼女について私が知っている

『22世紀のマリア』1963年／フランス／100分

1963年、彼女について私が知っている

『23世紀のマリア』1964年／フランス／100分

1964年、彼女について私が知っている

『24世紀のマリア』1965年／フランス／100分

1965年、彼女について私が知っている

『25世紀のマリア』1966年／フランス／100分

1966年、彼女について私が知っている

『26世紀のマリア』1967年／フランス／100分

1967年、彼女について私が知っている

『27世紀のマリア』1968年／フランス／100分

1968年、彼女について私が知っている

『28世紀のマリア』1969年／フランス／100分

1969年、彼女について私が知っている

『29世紀のマリア』1970年／フランス／100分

1970年、彼女について私が知っている

『30世紀のマリア』1971年／フランス／100分

1971年、彼女について私が知っている

『31世紀のマリア』1972年／フランス／100分

1972年、彼女について私が知っている

『32世紀のマリア』1973年／フランス／100分

1973年、彼女について私が知っている

『33世紀のマリア』1974年／フランス／100分

1974年、彼女について私が知っている

『34世紀のマリア』1975年／フランス／100分

1975年、彼女について私が知っている

『35世紀のマリア』1976年／フランス／100分

1976年、彼女について私が知っている

『36世紀のマリア』1977年／フランス／100分

1977年、彼女について私が知っている

『37世紀のマリア』1978年／フランス／100分

1978年、彼女について私が知っている

『38世紀のマリア』1979年／フランス／100分

1979年、彼女について私が知っている

ロードショー・特別上映

8/14→ 石井輝男映画魂

2010年/デジタル/80分/配給:ワイス出版 ◎プロデューサー:岡田博
◎監督・撮影・編集:ダーティ工藤/出演:吉田輝雄、佐野史郎、砂塚秀夫他

『網走番外地』『徳川女刑罰史』『恐怖奇形人間』——アクション映画から数多くのカルト作品で知られる鬼才・石井輝男の知られざる創造の秘密に迫る初のドキュメンタリー作品。『無頼平野』の撮影風景と、石井輝男ゆかりの人々のインタビュー、石井輝男所蔵の膨大なスナップ、さらに石井輝男自身が撮影した1987年の『土方巽野邊おくり祭「むしひらき」』の記録映像などを中心に描く渾身作。『石井輝男の世界』と同時上映!!



8/28→ ブラジル映画祭2010プレ企画

珠玉の音楽ドキュメンタリー傑作選

(各回入替制) Ciné Nouveau X
昨年、シネ・ヌーヴォで開催されたブラジル映画祭を今年も10月16日より開催決定! このブラジル映画祭2010に先がけて、昨年好評だった音楽ドキュメンタリー3作品を上映!!

『ミステリー・オブ・サンバ~眠れる音源を求めて』2008年/ブラジル/88分 (下・写真)
◎監督:カロリーナ・ジ・ボル・ルラ・アルキーニョ・オラン
◎出演:マーヴィ・モンチ、パウリニ・ダ・ヴィラ
ブラジルの歌姫マーヴィ・モンチが、1940年代から50年代にかけて今まで録音されたことがないサンバを後世に残そうと故郷ボルテーラのヴェーリャ・グアルダ訪ね、サンバの歴史を辿る音楽ファン必見のドキュメンタリー。



『カルトーラ~サンビスタの物語』2007年/ブラジル/88分 ◎監督・脚本:リオ・フェヘイラ、イルトン・ラセラ
没後30年を迎える今日もなお圧倒的な人気を誇るサンバ界のジエンド、カルトーラ。カルトーラ本人の歌声、心に染み入る歌詞と優美な旋律にのせて、サンバ創成期のエピソードやカルトーラを描いた至高の映画。

『シャメ・ジェンチ』2002年/ブラジル/58分 ◎監督:ニケルティ
52年前、カーニバルのある日、ミュージシャンのドント・オズマールが古い型のフォードに乗って、道を走り過ぎながら音楽を演奏してみることにした。それこそがトリオ・エレト誕生の瞬間だった! ジルベルト・ジル、カエターノ・ヴェローゾら大御所の歌!!



8/28(土)~9/3(金) 14:50 シャメ・ジェンチ 16:10 ミステリー・オブ・サンバ 18:00 カルトーラ

9/4(土)~10(金) 17:00 カルトーラ 18:50 シャメ・ジェンチ 20:10 ミステリー・オブ・サンバ

9/4→10 レイモン・ドゥパルドン監督『モダン・ライフ』公開記念

無限の大陸—アフリカを旅する3つのフィルム

美しい自然や豊富な資源をかかえ、無尽蔵の可能性を秘めながら、内戦や貧困に悩み続けるアフリカを、3人のドキュメンタリー作家がそれぞれの「旅」を通してフィルムに焼き付けた珠玉のドキュメンタリー。



『アフリカ、痛みはいかがですか?』1996年/仏/165分 ◎監督:レイモン・ドゥパルドン
『モダン・ライフ』のレイモン・ドゥパルドン監督、97年山形ドキュメンタリー映画祭山形市長賞受賞作品。ネルソン・マンデラのボートレートから始まり、ルワンダの内戦に遭遇し、荒廃したモガディシオを目の当たりにし、最後には穏やかな地中海へアフリカを縦断。



『7915キロ』2009年/オーストラリア/100分 ◎監督:ニコラス・ケイハルター
『いのちの食べかた』のケイハルター監督が描く“バリ・ダカール・ラリー”の舞台裏。



『コンゴ・リバー』2005年/ベルギー/フランス/116分 ◎監督:ティエリー・ミシェル
コッポガ「地獄の暗示録」原作にも影響を与えたアフリカの大動脈“コンゴ河を巡る旅”。



9/4(土) 12:30 7915キロ 14:30 コンゴ・リバー (終16:30)
5(日) 12:30 アフリカ、痛みはいかがですか? (終15:15)
6(月) 18:20 コンゴ・リバー 20:30 7915キロ (終22:10)
7(火) 18:55 7915キロ 20:45 コンゴ・リバー (終22:42)
8(水) 19:35 アフリカ、痛みはいかがですか? (終22:20)
9(木) 12:30 コンゴ・リバー 14:45 7915キロ (終16:25)
10(金) 12:30 アフリカ、痛みはいかがですか? (終15:15)

オールナイト

*オールナイトチケットは劇場窓口でのみ前売り販売しております。
整理番号付きでの、お買い求めの順にご入場していただきます。

(各料金) 1800円 (会員・学生1500円)

●7/31(土) pm.10:30~ ●次郎長三国志ナイト

『次郎長三国志 次郎長初旅』『第三部 次郎長と石松』『第四部 勢揃い清水港』

『第五部 殿込み甲州路』『第八部 海道一の暴れん坊』“森の石松”5作品一挙上映!!

●8/15(日) pm.10:30~ ●戦争が嫌いな森繁ナイト

『グラマ島の誘惑』『南の島に雪が降る』『二百三高地』一挙上映!

●8/28(土) pm.10:30~ ●石井輝男アクションナイト!

『黄色い風土』『いれずみ突撃隊』『網走番外地』『網走番外地 大雪原の対決』一挙上映!

2010優秀映画鑑賞会 「泣いた笑った森繁久彌と戦後喜劇映画特集」

9/11(土)・12(日) 会場:大阪歴史博物館4階講堂 TEL 06-6946-5728 (谷町四丁目・NHK隣)

9月11日(土) 12:20 「駅前旅館」 2:30 トケイ 今村莊三さん(演芸評論家) 3:00 「喜劇・女は男のふるさと」

9月12日(日) 12:20 「本日休診」 2:20 トケイ 浅野潜さん(映画評論家) 2:50 「ニッポン無責任時代」

前売1000円、当日一般1200円・学生・シニア1000円、高校以下600円(1日券)

シネ・クラブ シニア(シルバー)会員(年会費1000円)

1. シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)

2. 当日入場料金の割引/シニア会員は900円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※ご本人のみ

3. 会員証の発行/受付でご提示頂ければ年齢認明は不要になります。)

4. スケジュールの発行/2月に1回お送りします。 5. 合評会

※入会日より1年有効となります。※ポイント制ではありません。※他の劇場での割引はありません。

シネ・クラブ 会員募集 !! (年会費3000円)

1. シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)

2. 当日入場料金の割引/会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効

3. ポイントカードの発行/有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券プレゼント! 毎週火曜日はWポイントデーター

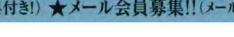
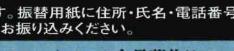
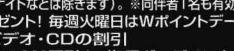
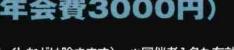
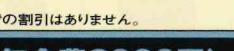
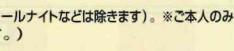
4. スケジュールの発行/2月に1回お送りします。 5. 映画本・ビデオ・CDの割引

6. 他劇場でも映画割引券/阪神シネ・ピピラ・プラネット・プラス1~9割引料金の100円引き。梅田ガーデンシネマ、第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ・前売料金で入場できます。

7. 合評会/原則毎月第3日曜日はシネ・クラブ合評会を行っております。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※都便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「0029-5-4694-9499 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。

★シネ・クラブ会員募集!!(年会費3000円) お得な会員特典など、様々な特典付き! ★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!





Schedule, August-September 2010

→8/27 恒例、夏の日本映画大回顧展

追悼特集 名優・森繁久彌

大阪出身の希代の名優、森繁久彌。戦後の日本を笑いで鼓舞し庶民を勇気づけた名優だった。昨年、11月10日に亡くなった森繁さんを偲び、過去最多の50作品を一挙上映。それは、名優と名監督たちが作り出した映画の軌跡であるとともに、ひとりの俳優が体現した庶民による昭和史である。8月からは、出世作「次郎長三國志」シリーズ、喜劇「社長」「駅前」シリーズ、そして名作「夫婦善哉」「暖簾」、話題作「二百三高地」なども登場。珍品も多数! 必見!

8/14→9/10 「石井輝男映画魂」公開記念

キング・オブ カルト 石井輝男の世界

高倉健のアクション映画金字塔『網走番外地』、数々の異色サスペンスと、踊り満載の愛欲の世界、そしてエログロの異常性愛路線! その痛快さ、面白さ、どろどろの深さ、そして凄さ! 「石井輝男映画魂」の公開を記念して「キング・オブ・カルト」石井輝男監督の代表作18本一挙上映!!

『石井輝男映画魂』 2010年/デジタル 80分
配給:ワイス出版
監督・撮影・編集:ダーティ工藤 出演:吉田輝雄、佐野史郎、砂塚秀夫

→8/13 握るがめ眼差し、被写体への愛

モダン・ライフ MODERN LIFE

2008年/フランス/90分/配給:エスパース・サロウ
◎監督・撮影:レイモンド・ドゥバード◎製作・録音:クロード・ヌーガル
マグナム・フォトに所属し、ピューリッツアー賞受賞のフランスの巨匠ドゥバルドン監督、日本初公開作品。古里の村の現在を描いた問題作。これはフランス版「古屋敷だ!!」

2009年/ベルギー/77分/配給:アッピング! 提供:J SPORTS
◎監督:イ・イン、エリック・カルド、デルフィーヌ・ルエリシー

サッカーの試合に欠かすことの出来ない存在「レフェリー」。ワールドカップでも問題となったレフェリー問題。サッカーを裏で支えるレフェリーの決して表に出ることのない姿を捉えた“もう一つのサッカー”。

7/31→8/20 ワールドカップでも大問題?!

8/14→27 Reggae Film Festival 2010 Honour Award 受賞記念凱旋上映

LES ARBITRES

Ruffn'Tuff ラフン・タフ 永遠のリディムの創造者たち

2006年/日本/82分/配給:オーバーハートミュージック
◎監督:石井“EC”志津男 ◎出演:グラッドストン・グラダーナン、ロイ・バクスン、リン・ティ

レゲエの本場ジャマイカの映画祭で

オープニング上映され、インターナシ

ヨナル・ドキュメンタリー部門で受賞

するなど、内外映画祭でレゲエの

源流に迫る奇跡のドキュメント映画

と絶賛された本作、アンコール上映!!

レフェリー 知られざるサッカーの舞台裏

2009年/ベルギー/77分/配給:アッピング! 提供:J SPORTS
◎脚本:ダーティ工藤

サッカーの試合に欠かすことの出来ない存在「レフェリー」。ワールド

カップでも問題となったレフェリー

問題。サッカーを裏で支えるレフェ

リーの決して表に出ることのない

姿を捉えた“もう一つのサッカー”。

7/31(土)午後10時30分 次郎長三國志ナイト

8月15(日)午後10時30分 戦争が嫌いな森繁ナイト

※詳細は、裏面にて

★オールナイト実施 料金:1800円(学生・会員1500円)

7月31(土)午後10時30分 次郎長三國志ナイト

8月15(日)午後10時30分 戦争が嫌いな森繁ナイト

※詳細は、裏面にて

朝 こつなぎ 11:00 山を巡る百年物語 C

モダン・ライフ B 10:50 (終12:20)

レフェリー C 知られざるサッカーの舞台裏

13:20/15:00/16:40 (レイ) 20:10 (終21:30)

レフェリー C 知られざるサッカーの舞台裏

12:40/14:20/18:30

モダン・ライフ B (レイ) 20:10 (終21:40)

モダン・ライフ B 18:20 (終19:50)

モダン・ライフ B (レイ) 20:10 (終21:40)

モダン・ライフ B Late

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 18:30 (レイ) 20:10

モダン・ライフ B 15:00/16:50/18:40

モダン・ライフ B 19:50 (終21:20)

モダン・ライフ B 1

ロードショー・特別上映

10/23→ 地球環境映画特集2010

2010年10月、名古屋市で開催されるCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)。地球温暖化、様々な生物が絶滅するという待ったなしの現在、大きな注目を集めている。10/9からの「ミソバチの羽音と地球の回転」公開に併せ、持続可能な未来、生物多様性、環境問題についての映画の特集上映を開催!

『六ヶ所村ラブソディ』(各回入替制)
 「The Sense Of Wonder レイチャル・カーソンの贈りもの」
 「椿山 焼烟に生きる」
 「イヨマンテ 熊おぐり」
 「こつなぎ 山を巡る百年物語」
 「ANPO」公開記念「安保闘争」映画特集



11/13→『ANPO』公開記念「安保闘争」映画特集

1960年、日米安保条約が院議院で自然成立するまで日本列島を振り動かした日本最大の国民運動を映画で記録していた。『ANPO』公開を記念して、「安保闘争」関連映画特集を開催! あらゆる人々が参加した、「二度と戦争はしたくない」という心からの叫び。あなたたちはこの映像を見たか!

『流血の記録・砂川』1956年/監督:亀井文夫/デジタル/55分
 『安保条約』1959年/16mm/監督:松本俊夫/20分
 『1960年6月 安保への怒り』1960年/監督:野田真吉、富沢幸男/デジタル/40分
 『1960年6月 安保闘争不滅の足跡』1960年/デジタル/50分
 『くずれる沼一画家 山下菊二』1976年/監督:野田真吉/デジタル/45分



11/13(土)・14(日)	11:30 ANPO	13:30 安保への怒り	14:35 不滅の足跡	15:50 流血の記録・砂川	11/21(日)
15(月)・16(火)	11:30 くずれる沼	12:40 ANPO	14:35 安保への怒り	15:40 不滅の足跡	のみ16:50~
17(水)・18(木)	11:30 安保への怒り	12:35 流血の記録・砂川	13:55 ANPO	15:50 くずれる沼	「くずれる沼」の追加上映あり!
19(金)・20(土)	11:30 流血の記録・砂川	12:50 くずれる沼	14:00 不滅の足跡	15:15 ANPO	
21(日)・22(月)	11:30 安保への怒り	12:35 不滅の足跡	13:45 ANPO	15:35 流血の記録・砂川	料金:500円
23(火)・24(水)	11:30 ANPO	14:20 不滅の足跡	—	—	(ANPO以外)
25(木)・26(金)	11:30 ANPO	13:20 流血の記録・砂川	14:30 くずれる沼	—	

●ブラジル映画祭2010タイムテーブル

10/16(土)	12:40 僕のことを話そう	15:00 魔法じかけの言葉	16:55 フラボール・ブラジル	18:30 サフィマス・アンド・ザ・デッド	20:45 ムトゥーン~今を生きる
17(日)	12:40 魔法じかけの言葉	14:35 パウ・ブランシ~音楽の樹	16:25 僕のことを話そう	18:45 世界が終わる前に恋はまぼろし	21:00 恋はまぼろし
18(月)	12:40 世界が終わりを告げる前に	14:55 フラボール・ブラジル	16:30 僕のことを話そう	18:45 魔法じかけの言葉	20:40 僕のことを話そう
19(火)	12:40 パウ・ブランシ~音楽の樹	14:35 ハム・ムトゥーン~今を生きる	16:50 僕のことを話そう	18:55 フラボール・ブラジル	21:15 ハム・ムトゥーン~今を生きる
20(水)	12:40 フラボール・ブラジル	14:15 ハム・ムトゥーン~今を生きる	16:55 ハム・ムトゥーン~今を生きる	18:15 ハム・ムトゥーン~今を生きる	20:05 ハム・ムトゥーン~今を生きる
21(木)	12:40 ハム・ムトゥーン~今を生きる	14:45 ハム・ムトゥーン~今を生きる	17:05 ハム・ムトゥーン~今を生きる	19:20 ハム・ムトゥーン~今を生きる	21:35 ハム・ムトゥーン~今を生きる
22(金)	12:40 恋はまぼろし	14:55 世界が終わりを告げる前に	17:10 世界が終わりを告げる前に	19:00 ハム・ムトゥーン~今を生きる	20:35 ハム・ムトゥーン~今を生きる

11/7(日) 14:00 映画大好き! 河内家菊水丸プロ活動30周年記念企画

河内家菊水丸映画祭inシネ・ヌーヴォ



2010年、プロ活動30周年を迎えた伝統河内音頭継承者・河内家菊水丸師匠。今年の夏も、河内音頭を、関西、そして上海万博などでいまいくつて大躍進。立命館大学映像学部による夏の河内音頭の記録映像『河内家菊水丸の民族的廻遊』が完成。この際とばかり、師匠の作品を集めての『河内家菊水丸映画祭』を開催決定。故・田中徳三監督との共同監督作品『田中徳三監督 少年河内音頭取り物語』、そして愛する河内が舞台の『河内フーテン族』、さらにお楽しみ上映もあり。すべて上映前、師匠によるトークショーあり。

11/7(日) 14:00 開始、19:00 終演予定。2000円均一(整理券付きチケットを前売発売)。お茶付き。
 11/8、9、12 『河内フーテン族』※「河内家菊水丸映画祭」で上映される他、11/8(月)・9(火)20:30、11/12(金)17:30上映。



木曜講座 10/21(木) pm.6:40~ 11/18(木) pm.6:40~ 映画とともに楽しもう!

浅野潜さんと映画を楽しむ会

一般1500円、学生・シニア 1200円、会員1000円

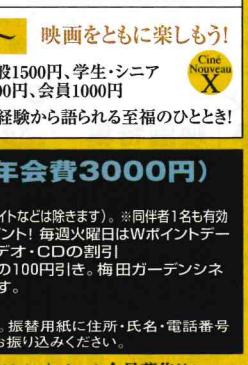
ご存知、浅野潜さんが選ぶ世界の名作とお話。映画記者歴40数年の経験から語られる至福のひととき!

シネクラブル会員募集!! (年会費3000円)

1. シネ・ヌーヴォをご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
 2. 当日入場料金の割引/会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オーラルナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効
 3. ポイントカードの発行/有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券1枚!
 4. ケシケジユルの発行/2ヶ月に1回お送りします。5. 映画本・ビデオ・CDの割引!
 6. 他劇場でも映画割引!/宝塚シネ・ヒビカ、プラネット・プラス1…前売料金の100円引き。梅田ガーデンシネマ、第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ…前売料金で入場できます。
 7. 合評会/原則毎月第2曜日はシネクラブル合評会を行ってあります。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、00920-5-46944 シネ・ヌーヴォの口座に3000円をお振り込みください。

★シネクラブル会員募集!! (年会費3000円/ お得な会員割引など、様々な特典付き!) ★メール会員募集!! (メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!



●今後のラインナップ●

●11/27(土)~ロードショー
 水俣から沖縄へ~西山正啓フィルモグラフィー展
 「ゆんたんざ沖縄」「しがらきから吹いてくる風」の西山正啓監督の30年にわたるフィルモグラフィー展を開催。水俣で土本典昭の助監督としてスタートした西山監督は、1982年「みちこオーサ」を初監督。以来、様々な出会いを持ち前の旺盛な行動力で、教育、福祉、環境、米軍基地と日本、沖縄、韓国など、幅広いテーマのドキュメンタリー作品を手がけている。シネ・ヌーヴォで上映した「梅香里」「朋の時間」の後、2006年からは山口県岩国市の米軍基地をめぐる住民投票などを市民を二分した二年間の記録、シリーズ「米軍再編・岩国の選択」三部作、そして最新作は「ゆんたんざ沖縄」の続編の「ゆんたんざ未来世」シリーズとして「知花昌一・沖縄読平和学」「チビチリガマから日本国を問う!」などを連作。沖縄の反米軍基地運動に正面から取り組み、現在の日本の危うさを様々な角度から言及。今最もアクチュアルなドキュメンタリー作家・西山正啓の世界に迫る!!

●12月11(土)~ロードショー
 『死刑台のエレベーター』ニュープリント版

欲望の果てに運命を狂わせていくカップルの行く末を、洗練されたタッチで描いたサスペンス映画の金字塔。ヌーベルバーグの巨匠イ・マルが25歳の若さで手掛け、斬新な演出が映画界に衝撃を与えた監督デビューアー作。主演は名優ジャンヌ・モローとモーリス・ロネ。モダンジャズの帝王マイルス・ディヴィスによる即興演奏や、スタイリッシュなモノクロの映像美など、今も色あせない魅力を放つ名作をニュープリント上映。諸方明監督によるリメイク版が公開されるが、なによりも本家の衝撃をご堪能あれ!

●12月11(土)~ロードショー
 ルイ・マル監督作品特集上映

『死刑台のエレベーター』公開を記念して、ルイ・マル監督作品を連続上映。「死刑台のエレベーター」で時代の寵兒となったルイ・マルが、再びジャンヌ・モロー主演で人妻の一晩の事情を描いた「恋人たち」、スラップスティックコメディの傑作「地下鉄のザギ」、伝説的作品「好奇心」、サティが奏でる繊細なピアノと共に描かれた代表作「鬼火」、ナチス占領下のフランスを題材にした「ル・サンの青春」、「さよなら子供たち」、壮大な近未来実験作「ブラックムーン」、豊かな田舎町を背景に描かれる「五月のミル」の計8本を一挙上映!

●お正月ロードショー
 『海炭市叙事景』

『海炭市叙事景』監督:熊切和嘉 原作:佐藤泰志

○出演:谷村美月、竹原ピストル、加瀬亮、三浦誠己、山中崇、南果歩、小林薰

芥川賞候補に5度ノミネートされながら、41歳で自殺した作家・佐藤泰志の遺作を熊切和嘉監督が映画化。北海道の架空都市・海炭市を舞台に、さまざまな物語を抱えた人々が必死に生きる姿を、函館市との協力を得て、優しく包み込むように描き出した熊切和嘉監督の傑作。リアルな人間ドラマとオール函館ロケによる映像が絶賛される話題作、第七藝術劇場と共に正月公開決定!!

●新春ロードショー
 『マクナーマ』&シネマ・ノーヴォ特集

50~60年代に、イタリアでネオリアリズムが、フランスでヌーベルヴェルヴァー(新しい波)が起ったこと、ブラジルではシネマ・ノーヴォが起っていた。反ハリウッドモデルを特徴とする映画作家たちの一々を風靡した伝説的作品群を一挙公開! シネマ・ノーヴォの旗手ジョアン・ペドロ・デ・アンブロージの「マクナーマ」ロードショーのほか、ネルソン・ペレイラ・クラウベル・ロシャの作品を計5本一挙上映!!

11/7(日) 14:00 開始、19:00 終演予定。2000円均一(整理券付きチケットを前売発売)。お茶付き。

11/8、9、12 『河内フーテン族』※「河内家菊水丸映画祭」で上映される他、11/8(月)・9(火)20:30、11/12(金)17:30上映。

1968年/85分/製作:東宝映画 監督:千葉泰樹 原作:今東光 音楽:伊福部昭 出演:フランキー堺、八重田、川由美子、酒井和歌子、藤木悠、東郷晴子、曾我廻家明美、田中春男、風吉(フランキー堺)が20年ぶりに故郷・河内に帰ってきた。風の噂では、風吉はマカオで悪魔の腕を持つ早射ちのミスター・フーとして、また昇竜の入墨をした任侠の大親分と恐れられていた……。千葉泰樹監督、フランキー堺主演の河内が舞台の痛快コメディ!! (料金は、800円均一!)

●シネクラブル合評会(毎月第3日曜日、am.11:00~から開催) ◯ 10月17(日) ◯ 11月21(日) 【場所】喫茶ケルン2F(「シネ・ヌーヴォ」近く。下記地図参照)

★シネマ哲学カフェ 每月開催!★

シネ・ヌーヴォで映画鑑賞後にカフェで、感想を言い合いながら、映画が聞けるテーマを話し合います。詳細は、www.cafephilo.jpにて!

●シネクラブル会員募集!! (年会費3000円)

1. シネ・ヌーヴォをご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)

2. 当日入場料金の割引/会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オーラルナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効

3. ポイントカードの発行/有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券1枚!

4. ケシケジユルの発行/2ヶ月に1回お送りします。5. 映画本・ビデオ・CDの割引!

6. 他劇場でも映画割引!/宝塚シネ・ヒビカ、プラネット・プラス1…前売料金の100円引き。梅田ガーデンシネマ、第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ…前売料金で入場できます。

7. 合評会/原則毎月第2曜日はシネクラブル合評会を行っております。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、00920-5-46944 シネ・ヌーヴォの口座に3000円をお振り込みください。

★シネクラブル会員募集!! (年会費3000円/ お得な会員割引など、様々な特典付き!) ★メール会員募集!! (メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!

Schedule

シネ・ヌーヴォ シネ・ヌーヴォX 2010年10月・11月

10/23(土)~ロードショー!

シネ・ヌーヴォ シネ・ヌーヴォX 2010年10月・11月

→10/15 音楽と共に寄り添う奇跡の体験

何も変えてはならない

ベトロ・コスタと
ジャンヌ・バリバール
ふたつの魂が響き合う
奇跡のコラボレーション

2009年／ポルトガル／103分／35mm／モノクロ／配給：シネマトリックス 原題「NE CHANGE RIEN」

◎監督・撮影：ベトロ・コスタ ○出演：ジャンヌ・バリバール、ロドルフ・ビリジェ、エルヴェ・ルース



鮮烈な日本公開となった「ヴァンダの部屋」。驚きと感動をもって迎えられた『コロッサル・ユース』から2年。ポルトガルの俊英が、フランス人女優ジャンヌ・バリバールの歌手活動を記録した、これまでにない希有な音楽ドキュメンタリー。徹底的に音楽と生きるひとりの女性を追った奇跡の記録。2009年カンヌ国際映画祭を始め、世界各地の映画祭で好評を博した本作は、ベトロ・コスタ監督とジャンヌ・バリバールが紡ぐ密やかな愛の唄である。

『ヴァンダの部屋』2000年／35ミリ／カラー／178分
リスボンのスラム街フォンティニーナ地区で、ヴァンダとその家族をじっと静かに見つめる。時に聖女と見紛う奇跡の映像。

『コロッサル・ユース』2006年／35ミリ／カラー／155分
『ヴァンダの部屋』に続いて、同じフォンティニーナ地区を舞台に、描いた魂の彷徨の物語。

『ペトロ・コスタ短編集』（『六つのバガテル』『タラファル』『うさぎ狩り』）

●「何も変えてはならない」とペトロ・コスタ作品集タイムテーブル

10/2(土)	12:30	何も変えてはならない	14:30	ヴァンダの部屋	—	17:50	コロッサル・ユース	20:40	何も変えてはならない
3(日)	12:30	ヴァンダの部屋	—	—	15:50	コロッサル・ユース	18:45	何も変えてはならない	—
4(月)	12:30	何も変えてはならない	14:35	—	16:40	—	18:45	ヴァンダの部屋	—
5(火)	12:30	何も変えてはならない	14:35	—	16:40	—	20:00	—	何も変えてはならない
6(水)	12:30	何も変えてはならない	14:30	コロッサル・ユース	17:25	19:25	ペトロ・コスタ短編集	20:40	何も変えてはならない
7(木)	12:30	何も変えてはならない	14:30	—	17:25	19:45	ペトロ・コスタ短編集	20:40	何も変えてはならない
8(金)	12:30	何も変えてはならない	15:25	コロッサル・ユース	17:25	19:45	ペトロ・コスタ短編集	20:40	何も変えてはならない
9(土)～15(金)	15:40	何も変えてはならない	—	—	17:40	何も変えてはならない	19:40	何も変えてはならない	—

●タイムテーブルは裏面参照（全8作品上映）

→10/8 ZIGGY FILMS'70S

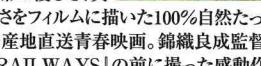
バード★シット

1970年／アメリカ／105分 ○監督：ロバート・アルトマン
鬼才アルトマン監督、伝説の70年製作カルト・コメディ!!

ハロルドとモード 少年は虹を渡る

1971年／アメリカ／92分 ○監督：ハル・アシュリー

大反響!
ハル・アシュリー監督の痛切な人生讃歌!!



上記スケジュールは、やむを得ない事情により変更される場合もあります。

10/2→ 母校を見て下さい!!

うん、何?

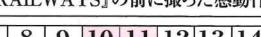
『白い船』『RAILWAYS』
錦織良成監督の感動作

2007年／35mm／123分 ○監督・脚本：錦織良成

○出演：横山道、柳沢なな、松澤謙、宮崎美子、甲本雅裕

ヤマタノオロチ

伝説など神話の息づく島根県雲南市を舞台に、日常の優しさ、美しさをフィルムに描いた100%自然たっぷりの産地直送青春映画。錦織良成監督が、『RAILWAYS』の前に撮った感動作。



上記スケジュールは、やむを得ない事情により変更される場合もあります。

10/2→ あの事件を起こすまでは人間でした

SCOPE

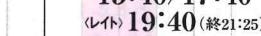
東京で異例のロングラン記録

2010年／デジタル／84分 ○監督・脚本：部敷史

○出演：金谷浩祐、今村折所、森崎元太、染井ひでき

性犯罪被害者の保護と加害者の人権をテーマに、罪を犯した主人公の愛と懣

罪を描いた問題作。監視法の問題が現実にいる中、更生を図ろうとする元犯罪者に突きつけられる問題を浮き彫りにする。



上記スケジュールは、やむを得ない事情により変更される場合もあります。

10/2→ ブラジル映画祭2010

中国映画の全貌2010セレクション

『北京の自転車』、ドキュメンタリーシリーズ『胡同三部作』など未公開作を含む16本一挙上映!!

※ドキュメンタリー「胡同三部作」各作品は700円均一!!

11/8(月)～9(火)20:30、12(金)17:50の回は『河内フーン族』特別上映500円均一

11/8(月)～9(火)20:30、12(金)17:50の回は『河内フーン

ロードショー・特別上映

12/4→11 大阪アジアン映画祭2011 プレイベント

大阪アジアン映画祭2009・2010 セレクション上映
来年3月の大坂アジアン映画祭2011に向けて、プレイベントを開催。過去2回の映画祭で話題になり再上映の声が多かった作品など8本を上映。また12/11・12には大阪歴史博物館でもグレーデット＆キム・テシ監督特集も開催します。

『ゴーン・ショッピング!』2007年／シンガポール／97分／監督:ウイー・リーリン

『サイアム・スクエア』2007年／タイ／158分／監督:チュー・キアット・サックウイラクン

『100』2008年／フィリピン／117分／監督:脚本:クリス・マルティネス

『見捨てられた青春』2009年／フィリピン／91分／監督:ジュゼッペ・ペード・サンペドロ

『KJ 音楽人生』2009年／香港／90分／監督:ジョン・キンワイ(張經緯)

『好猫グッド・キャット』2008年／中国／103分／監督:イ・リヤン(應亮)

『トロピカル・マニア』2008年／韓国／フィリピン／89分／監督:イ・サンウ

『それから』2009年／マレーシア・中国・日本／100分／監督:リム・カーウイ (各回入替制)

12/4(土)	18:30 ゴーン・ショッピング!	20:30 100	8(水)	18:30 それから	20:30 ゴーン・ショッピング!
5(日)	18:30 サイアム・スクエア	9(木)	18:30 100	20:45 見捨てられた青春	
6(月)	18:30 KJ 音楽人生	10(金)	18:30 トロピカル・マニア	20:20 KJ 音楽人生	
7(火)	18:30 見捨てられた青春	11(土)	18:30 好猫グッド・キャット	20:30 それから	

12/11→17 阿鼻叫喚!! ホラーマニアックス! 連日 20:30~

1970年代、80年代。まだCGなんてなかった頃、「スプラッター（血しぶき）映画」という大ブームが世界中であった。選りすぐりのホラー映画、特別上映!

12/11『地獄の門』1980年／伊／92分／監督:ルチオ・フルチ／出演:カトリーナ・マッコール

12/12『ビヨンド』1981年／伊／87分／監督:ルチオ・フルチ／出演:カトリーナ・マッコール

12/13『墓地裏の家』1981年／伊／87分／監督:ルチオ・フルチ／出演:カトリーナ・マッコール

12/14『怪奇! 血したたる家』1971年／英／105分／監督:ビーター・ダッフェル

12/15『ザ・リッパー』1982年／伊／90分／監督:ルチオ・フルチ／出演:アルマンタ・カラ

12/17『悪魔の墓場』1974年／伊=スペイン／94分／監督:ジョージ・グロウ／出演:レイ・ラヴロック

1/22→ シネマ・ノーヴォ特集 『マクナイマ』以外の4作品と時間表

『夫婦間戦争』1975年／ブラジル／88分／監督:ジョアン・ペドロ・デ・アンドrade
ブラジル南部の街ナバを舞台に繰り広げられる3つの男女の物語。諧笑コメディの形
式をとりつもブラジル社会を鋭く批評した作品。

『リオ40度』1956年／ブラジル／100分／監督:脚本:ネルソン・ペレイラ・ドス・サントス
1956年、パリで上映され、トロフィーやゴールドを熱狂させたシネマ・ノーヴォの先駆作。
灼熱のリオのスラムに暮らす少年たち、金と欲に翻弄される人間たち。政治状況への
積極的な加担と連帯への希望を表明した問題作。

『乾いた人生』1963年／ブラジル／105分／監督:ネルソン・ペレイラ・ドス・サントス
カンヌ映画祭で絶賛され、シネマ・ノーヴォの存在を世界に知らしめた傑作！ブラジル東
北部に生きる零細農民の苛酷な現実を、独特な世界観と地を這うような目線でドキュメン
タリーフィルムに描く。

『切られた首』1970年／ブラジル／94分／監督:原案・脚本:グラウベル・ローシャ
となる第三の城の中、ディアスは狂乱的仮想国(エルドラ)の権力者になることを夢
見るが……。「黒い神と白い魔」『アントニオ・デス・モルタス』などで知られるブラジルを
代表する監督グラウベル・ローシャがスペインでオールロックした異色作。

1/22(土) 12:05 マクナイマ 14:05 リオ40度 16:00 マクナイマ 18:00 乾いた人生 19:00 切られた首

23(日) 12:05 マクナイマ 14:05 切られた首 16:00 マクナイマ 18:00 夫婦間戦争

24(月) 12:05 マクナイマ 14:05 乾いた人生 16:00 マクナイマ 18:00 切られた首

25(火) 12:05 マクナイマ 14:05 夫婦間戦争 16:00 マクナイマ 18:00 リオ40度

26(水) 12:05 マクナイマ 14:05 リオ40度 16:00 マクナイマ 18:00 切られた首

28(木) 12:05 マクナイマ 14:05 夫婦間戦争 16:00 マクナイマ 18:00 乾いた人生

28(金) 12:05 マクナイマ 14:05 乾いた人生 16:00 マクナイマ 18:00 リオ40度

29(土) 12:30 マクナイマ 14:35 夫婦間戦争 16:40 マクナイマ 20:40 リオ40度

30(日) 12:30 マクナイマ 14:35 切られた首 16:40 リオ40度 18:40 マクナイマ

31(月) 12:30 マクナイマ 14:35 乾いた人生 16:40 切られた首 18:40 マクナイマ

2/1(火) 12:30 マクナイマ 14:35 マクナイマ 16:40 夫婦間戦争 18:40 マクナイマ 20:40 乾いた人生

2(水) 12:30 マクナイマ 14:35 切られた首 16:40 マクナイマ 18:40 マクナイマ 20:40 夫婦間戦争

3(木) 12:30 マクナイマ 14:35 夫婦間戦争 16:40 乾いた人生 18:40 マクナイマ 20:40 切られた首

4(金) 12:30 マクナイマ 14:35 マクナイマ 16:40 切られた首 18:40 マクナイマ

編集後記 ◆『アバター』の大ヒットで幕開けした2010年の映画興行界。デジタル化の波とシネコンシフトが一層進み、洋画離れ・映画離れも加速、またアート作品の低調もあって全国のミニシアターは苦境に立たされています。そんな中には、『海炭市景図』は函館のミニシアター「シネマアリス」が映画化を呼び掛け、それに賛同する函館市民、全国の映画ファンからも支援の輪が広がり、さらに映画人の協力もあって完成に漕ぎ切った奇跡的な作品です。映画は原作がそうであるように暗く厳しい現実を映し出しています。それは私たちが陥っている現在のものです。しかし、未来は現実をしっかりと見つめていくことからしか生まれません。函館のミニシアターの勇気がひとつの傑作を生み出しました。その思いを広く皆様に伝えたいと思います。ぜひご覧ください。◆2011年こそ本当に明るい年であることを信じてやみません。お正月は、薬天的な神代ワールドで元気をもって、新たに仕切り直したいと思います。2010年、大変お世話になりました。そして、2011年、さらなるご愛顧をどうかよろしくお願ひいたします。(理)

シネクラブ会員募集!! (年会費3000円)

1. シネ・ヌーヴォをご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)

2. 当日入場料金の割引／会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効

3. ポイントカードの発行／有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券プレゼント! 毎週火曜日はWポイントデー

4. スケジュールの発行／2カ月に1回お送りします。5. 映画本・ビデオ・CDの割引

6. 他の劇場でも映画割引／宝塚シン・ヒビ・プラネット・プラス1・前売料金の100円引き。梅田ガーデンシネマ、第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ…前売料金で入場できます。

7. 合評会／原則毎月第3日曜日はシネクラブ合評会を行っております。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「00920-5-46944 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。

★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!

●今後のラインナップ●

●2/5(土)～ロードショー 『ジャライノール』

2008年／中国／92分
◎監督・脚本・編集:チャオ・イエ

機関車の朱老は、30年以上働いた炭坑を去る。信号手の治中は、朱老の後を追うが…。中国印度

イイベント映画の雄、チャオ・イエ監督が、SLの聖地ジャライノールを舞台に描いた傑作。二人の強い絆の臭い、音、過去と未来の共存……。この至極パーソナルな物語は中国の神話に共鳴する!

●2/12(土)～ロードショー 『369のメトシエラ』

2009年／日本／105分
◎脚本・監督・編集:小林兄弟 ○出演:大垣知哉、阿部百合子

ある日、古いアパートに引っ越しした俊介の耳に、隣室からふしぎな唄が聞こえ始める。日々繰り返し聞こえてくる子守唄のようなその唄に、やがて俊介は引かれ始めるが……。現代の孤独、愛されずに生まれた子供たち、そして人々の再生。小林克人・健二の小林兄弟監督が、自主製作で新たに作り出した傑作、堂々ロードショー!

●2月下旬ロードシー 映画の國名作選Ⅰ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅱ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅲ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅳ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅴ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅵ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅶ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅷ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅸ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅹ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=ルイ・ランティニヤン、ドミニク・サンダ)、『フェリーニの道化師』(70年、出演:フェデリコ・フェリーニ、アナ・エクバーグ)、ロベルト・ロッセリーニの『ロベレ将軍』(59年、出演:ヴィットリオ・デ・シーカ、ハンネス・メッサー)の3本、連続ロードショー!

●2月春ロードショー

映画の國名作選Ⅺ イタリア編

娯楽性を重視したハリウッド作品とは方向性を異にしたヨーロッパのアート・フィルムを積極的に紹介する「映画の國名作選」が新たにスタート。第1弾は、イタリア映画の名作たち。ベルナルド・ベルトルッチの傑作『暗殺の森』(70年、出演:ジャン=

11/27→ 監督・平山秀幸、脚本・鄭義信。炭坑島が舞台の傑作

信さん 炭坑町のセレナーデ

2010年/35mm 108分

監督: 平山秀幸 ◎脚本: 鄭義信 ◎原作: 内智賀「信さん」(小学館刊) ◎撮影: 町田博 ◎美術: 安宅紀一
 ◎出演: 小雪、池松壮亮、石田丈也、大竹忍、芦若石研、岸部一徳、村上淳、中尾ミエ、柄本時生、小林康、中村大地
 昭和38年、美智代(小雪)は故郷である福岡の炭坑島に小学生の守と帰ってきた。炭坑の町は、人々が貧しくとも明るく肩を寄せ合って暮らしていた。そんな町で、付きの少年・信さんと美智代たちを通して描く炭坑島の繁栄と衰退のクロニクル。『愛を乞うひと』で多くの映画賞を受賞した福岡出身の平山秀幸監督が、盟友である劇作家・鄭義信とタッグを組んだ骨太の感動作。見事な昭和30年代の炭坑町のセット、そして人々が貧しくも力強く生きた時代を見事に描き、豊かさとは何かを問う。それは活力を失った現在へのエールそのもの。平山監督の新たな傑作が誕生した。

11/27→ 記録映画作家・西山正啓が描き出した30年の軌跡

水俣から沖縄へ～西山正啓フィルモグラフィー展

『ゆんたんざ沖縄』『しからきから吹いてくる風』の西山正啓監督の30年にわたるフィルモグラフィー展。水俣で土本典昭の助監督としてスタートした西山監督は、1982年「みちことオーサー」を初監督。以来、様々な出会いと持ち前の旺盛な行動力で、教育・福祉・環境・米軍基地と日本・沖縄・韓国など、幅広いテーマのドキュメンタリー作品を手がけている。シネ・ヌーヴォで上映した『梅香里』『朋の時間』の後、山口県岩国市の米軍基地をめぐる住民投票などを二分した3年間の記録であるシリーズ『米軍再編・岩国の選択』三部作、『ゆんたんざ沖縄』の続編の『ゆんたんざ未来世』シリーズなどを連作。沖縄の反米軍基地運動に正面から取り、現在の日本の危うさを様々な角度から言及。今、最もアクチュアルなドキュメンタリー作家・西山正啓監督。全21本一挙上映!!

→12/17 東京国際映画祭 三冠受賞!!

ソフィアの夜明け

2009年/ブルガリア/89分 ◎監督:脚本:編集:カメン・カラフ

◎出演:フリスト・リストフ、サードット・ウシェル・アクソイ

ブルガリアから新しい才能が現れたと、昨年の東京国際映画祭でグランプリなど三冠を受賞した話
主演のフリスト・リストフ題作。主演のフリストは本作の撮影終了間際に急死。異例の最優秀男優賞となつた。必見のブルガリア発、痛切で哀かな青春映画!!

主演のフリスト・リストフ

19:00~

ゲスト:司修(作家・監修)、仲田恭子(舞台演出家)、「ソフィア」企画・製作)

12/21→ 孤高の作家・小川国夫の文学世界、初の映画化!!

デルタ 小川国夫原作オムニバス

2010年/HD/75分 ◎監督:与那郡麻之、高野貴子、小沢和也

◎プロデュース:仲田恭子 ◎出演:船屋法水、井上弘久、渡辺敬也、吉森辰士、松浦祐也、土肥ぐにゃり

「内向の世代」を代表する近代文学の巨人・小川国夫原作小説が初の映像作品化。小川国夫の作品を基に3本のオムニバス映画が誕生。行き詰った作家が直面した創作と生への苦悩を描く「誘惑として」、行方不明の老人を探す3人の想いと思惑が交錯してみえてくる土地を描く「他界」、1年前に消息を絶った女の幻聴を追いかけて町を彷徨う「ハッシュ・ギャング」。小川の世界に迫る。●『デルタ』先行プレミア上映「小川国夫生誕祭」12/21(火)19:00~ゲスト:司修(作家・監修)、仲田恭子(舞台演出家)、「デルタ」企画・製作)

12/11→ ヌーヴェル・ヴァーグの先駆者ルイ・マル監督、衝撃のデビュー作

死刑台のエレベーター ニュープリント版

1957年/フランス/白黒/35mm/92分 ◎監督:脚本:ルイ・マル ◎撮影:アンリ・カエ ◎音楽:マイルス・デイビス

◎出演:ジャンヌ・モロー、モーリス・ロク、ジョルジュ・ブージョー、ヨリ・ペルタン、リノ・ヴァンチュラ、ジャン・ウォール
 欲望の果てに運命を狂わせていくカップルの行く末を、洗練されたタッチで描いたサスペンス映画の金字塔。ヌーヴェル・ヴァーグの巨匠ルイ・マルが25歳の若さで手掛け、斬新な演出が映画界に衝撃を与えた監督デビュー作。主演は名優ジャンヌ・モローとモーリス・ロク。モダンジャズの帝王マイルス・デイビスによる即興演奏や、スタイリッシュなモノクロの映像美など、今も色あせない魅力を放つ名作をニュープリント上映。緒方明監督のリメイク版が公開されたが、本家の衝撃をご堪能あれ!

※地下鉄のザジ以外はデジタル上映です

11/27→ ルイ・マル監督8作品連続上映『死刑台のエレベーター』公開記念

『恋人たち』1958年/89分 出演:ジャンヌ・モロー、ラン・キニー

あまりにロマンティックなラブシーン!完璧なまでの愛と美を描いた傑作。

『地下鉄のザジ』1960年/93分 出演:カリース・ドンゼンジョ

10歳の少女ザジのパリでの大冒險を瑞々しく描いた監督第3作。

『鬼火』1963年/108分 出演:モーリス・ロク、ジャンヌ・モロー

人間の悲劇と孤独をエリック・サンテの音楽とともに描いた代表作。

『好奇心』1971年/118分 出演:ブノワ・フェルレー、レア・マッサリ

チャーリー・バーカーのジャズと近親相姦のテーマで話題になつた問題作。

『ルシアンの青春』1975年/140分 出演:ビール・ブーズ

占領下のフランスでナチスの協力者になつてしまふ若者の青春を描く。

『ブラックムーン』1975年/92分 出演:キャスリン・ハリソン

ルイス・キャロルの「アリス」をモチーフにした、異色のファンタジー。

『さよなら子供たち』1987年/103分 出演:ガスパール・マネス

ルイ・マルの自伝的色彩が濃厚な占領下の悲しみと心温まる感動作。

『五月のミル』1989年/107分 出演:ミシェル・ビコリ、ミュウ・ユウ

政治の時代を背景に、フランスの田舎町で無関係に生きる人々。

政治の時代を背景に、フランスの田舖町で無関係に生きる人々。

政治の時代を背景に、フランスの田舎町で無関係に生きる人々。

政治の時代を背景に、フランスの田舖町で無関係に生きる人々。

政治の時代を背景に、フランスの田舖町で無関係に生きる人々。